



姉妹都市アメリカリッチモンド市デブ・スノー市長 雲南市訪問 (11月8日)

2ページ つながる！雲南チャレンジ2018

6ページ うんなん日和

12ページ 雲南病院だより

16ページ わが家のHOPE

20ページ 市役所からのお知らせ など

36ページ イベント情報 など



『夢』発見ウィーク (7ページに記事掲載)

つながる① 11:10~12:00

チャレンジャーズピッチ

◦主な発表者 総勢30人がプレゼン!

さまざまな分野で活躍するチャレンジャーが熱い想いをプレゼン!
チャレンジャーがつながり応援が広がる雲南チャレンジの生態系大公開!!



みうら ななみ
三浦奈々美さん
慶應大学3年生

本年4月から半年間波多地区での活動にインターン



みやもと ひろし
宮本裕司さん
コミュニティナース

地域に寄り添い、健康を見守るコミュニティナース活動にチャレンジ



かきのきまもる
柿木守さん
コミュニティナース



なかむら ゆみこ
中村裕美子さん
躍動と安らぎの里づくり鍋山「ちょんてご」

地区内の看護師を中心に高齢者を見守る医療相談チーム「ちょんてご」を結成。



えもと しゆんじ
江本鑄基さん
うん?なに屋?実行委員会

まちのいろんな「おしごと」を体験できるイベントを開催

つながる② 12:45~15:25

チャレンジ円卓会議

参加自由!

地域、学生、若者、企業、行政など、さまざまな分野のチャレンジャー、応援者が交ざり合い、語りあう!新しい仲間とつながって、新たなチャレンジを生み出そう!!

◦ディスカッションテーマ

- 1回目: チャレンジを支える新たな仕掛けづくり
- 2回目: チャレンジ人材が育ち合う環境づくり
- 3回目: フリーテーマ(自由にテーマを決めて話し合おう!)

フリーテーマは当日会場でお話を募集するよ!



チャレンジする人も、応援する人も、みんな集まれ!

つながる! 雲南チャレンジ



うなんフレンド大集合!キッズも大人もたのしい!おいしい!フレンドパーク!

FOOD

かみくの桃源郷 清流の館
菜野花/サンコニリオ/つちのと舎
café someday/鹿糠
かみや園+

MINI LIVE

ひが比嘉まりこさん
シンガーソングライター

WORK SHOP

こうえい 光栄刺繍/UNNANアートスタート
うなん元気っ子わくわく教室
せんま はせがわなおと 千間ルナさん/長谷川直人さん
中高生の!幸雲南塾 グローバル部

UNNAN FRIEND PARK



無料託児あります! 要予約

当日、冷え込む可能性もありますので、防寒着等、寒さ対策をお願いします。

INFOMATION

雲南市役所 政策企画部 政策推進課
雲南市木次町里方521-1
Tel. 0854-40-1011
Fax. 0854-40-1019
mail: seisakuishin@city.unnan.shimane.jp

<http://www.co-unnan.jp/>

子ども、若者、大人チャレンジの実践者が語り合い、学び合う場として「つながる!雲南チャレンジ2018」を開催します。

ぜひ会場にお越しいただき、「雲南チャレンジ」を体感してください!

12月9日(日) 9:45~15:45
三刀屋文化体育館アスナル 1階アリーナ

PROGRAM

9:45 オープニング	10:00 基調講演	11:10 ピッチ チャレンジャーズ チャレンジャーが語り、つながる!	12:00 休憩	12:45 チャレンジ 円卓会議 みんなでディスカッション!	15:25 クロージング	15:45 終了予定
----------------	---------------	--	-------------	---	-----------------	---------------

基調講演

10:00~11:00

「地域が地域であり続けるために
~ソーシャルチャレンジの可能性~」

ふか おまさ たか
龍谷大学政策学部 教授 深尾昌峰さん

[プロフィール] 1974年生まれ。大学在学中より、ボランティア活動や市民活動に参加し、きょうとNPOセンターや京都コミュニティ放送、京都地域創造基金などを次々に設立し、運営を担う。現在、経済財政諮問政策コメンテーター、東近江市参与などを務める。

社会的投資
「ローカルファイナンス」
の提唱者!!



雲南市の秋祭り

10/28(日)

みとやっこまつり

第39回みとやっこまつりが三刀屋文化体育館アスパルで開催されました。

三刀屋こども園の鼓笛隊で始まり、約250人の参加による「梅が香音頭踊り」、三刀屋保育所・三刀屋小学校大正琴クラブ・三刀屋太鼓・アスパル音楽教室によるステージイベント、最後は島根県警察音楽隊・三刀屋中学校・三刀屋高校吹奏楽部による迫力のある合同演奏で会場が音楽による熱気に包まれました。

また、餅まきや地元特産品の出店、体験コーナー、文化協会三刀屋支部による文化作品展など地域が一体となり、大勢の来場者でにぎわいました。



島根県警察音楽隊の演奏の様子

10/14(日)

掛合町ふるさとまつり

第36回掛合町ふるさとまつりが掛合中学校周辺で開催され、今年のステージイベントでは、「かけやふるさとのど自慢大会」やアイドルグループ「革命少女ショー」が行われました。

また、恒例の「むかで駅伝2018」では、工夫を凝らした衣装や息の合った走りで、沿道の声援を受けながら、約2キロのコースを走り抜きました。

小学生限定「子むかで競走」では、元気いっぱいな掛け声と懸命な走りに会場が大いに盛り上がりました。

地域の皆さんの参加・協力により掛合町の大イベントは秋晴れのさわやかな一日、大勢の来場者でにぎわいました。



むかで駅伝2018の様子

10/28(日)

ななかまどフェスタ

第14回ななかまどフェスタが吉田総合センター周辺を会場に開催されました。

地域の食の幸や特産品販売、体験コーナーが集まったテント村。町内の皆さんの作品を展示した文化展。ステージイベントでは、保育所や小中学校、紙芝居作家よしとさん、鋼戦隊ムラゲレンジャー、大社高校ダンス部が出演し、隣接会場では、第14回日本たまごかけごはんシンポジウムも開催され、約1,200人の来場者でにぎわいました。



大社高校ダンス部の演技の様子

10/21(日)

大東よいとこ祭

秋晴れの下、第36回大東よいとこ祭が大東地域交流センターで開催されました。

子どもたちも一緒に踊る「よいとこ総踊り」で始まり、大人気の「よいとこ戦隊ダイトレンジャーショー」などのステージイベントや30を超える出店のテント村、文化展などのさまざまな催しが行われ、大勢の来場者でにぎわいました。



「よいとこ戦隊ダイトレンジャーショー」の様子

11/4(日)

きすきがっしょ祭り

第36回きすきがっしょ祭りが木次小学校で開催されました。

絶品グルメや特産品が集まったテント市。体育館内には各団体の皆さんの活動紹介や作品を展示した文化展。木次こども園、木次小学校4、5年生や木次中学校吹奏楽部の皆さん、TEAM輪音天咲や鋼戦隊ムラゲレンジャーなどに参加していただきステージイベントを盛り上げていただきました。

その他にもさまざまなステージイベントや体験コーナーがあり、天候にも恵まれ大勢の来場者でにぎわいました。



木次こども園の園児によるダンス

10/28(日)

加茂よっといで祭り

好天の下、第5回加茂よっといで祭りが加茂健康福祉センターかもてらす周辺で開催されました。

屋外でのステージイベントは、加茂中学校吹奏楽部の演奏に始まり、たちばら保育園のお遊戯、地元中学生の演歌、ユニークなオリジナル銭太鼓など、大いに盛り上がりました。テント村の「よっといでマルシェ」も満席になるほどのにぎわいがありました。

このほか、ふわふわドームやボルダリング体験コーナー、自衛隊の車両展示などの子ども向けコーナーや、町内のみなさんの作品展示など、さまざまな催しがあり、大勢の来場者でにぎわいました。



会場の様子

10/10
水

雲南市総合社会福祉大会



平成30年度雲南市総合社会福祉大会を木次経済文化会館チェリヴァホールで、地域自主組織や民生児童委員協議会など社会福祉関係者らが参加し開催しました。

第一部では、今年度100歳を迎えられる方々へ国からの祝状と記念品、101歳を迎えられる方々へ雲南市から祝詞と記念品、地域福祉の充実に長年貢献された

方々へ雲南市社会福祉協議会から表彰および感謝状がそれぞれ贈られました。

第二部では、特定非営利活動法人 日本ファイナンス・プランナーズ協会の武田知美さんによる「人生100年時代～大切な人への心からの贈り物」と題した講演が行われました。



▲内閣総理大臣祝状伝達の様子



▲講演会の様子

10/10
10/12
水 金

将来をイメージする『夢』発見ウィーク (中学3年生職場体験学習)



10月10日(水)～12日(金)の3日間、『夢』発見ウィークを開催しました。今年は、市内146事業所で、中学3年生345人が「働くこと」、「生きること」について実体験を通して学びました。

生徒の感想

働くことは学校で勉強するより何倍も大変だと感じました。親にも改めて感謝をしたいと思います。職場の方から仕事や進路についてたくさん聞かせてもらったので、聞いたことを進路選択にいかしていきたいです。



保護者の感想

事前の準備や面接等から時間をかけての体験活動は本当に実りのある学習で、とてもよい経験になったと思います。お忙しい中、子どもたちを受け入れてくださった事業所の方々に感謝しています。貴重な経験をありがとうございました。



事業所の感想

中学生の来訪があると、利用者の皆さんに活気が出て明るい雰囲気になり、とても良い交流の機会につながっていると思います。ぜひ、今後も続けられることを願います。



この体験学習を通して、中学生は、多くのことを感じ、学び、実践していました。そして将来の自分を想像し、これから自分が何をすべきかを考えたことと思います。ご協力いただいた全ての事業所の皆さんに感謝申し上げます。



▲職場体験をする生徒

うんなん日和

まちの話題を
紹介します



10/10
水

雲南市除雪業務感謝状贈呈式



平成30年度雲南市除雪業務感謝状贈呈式を雲南市役所本庁舎で行いました。この表彰は、雲南市の管理する道路の除雪業務に20年以上従事された方で、その功績が顕著で他の模範となる方を表彰するもので、今年度は次の23人の皆さんに感謝状を贈りました。

感謝状贈呈者 (順不同)

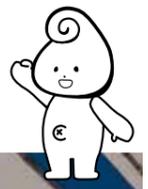
会社名	氏名	除雪オペレーター従事年数	会社名	氏名	除雪オペレーター従事年数
有限会社山根建設	石原 勝利さん	20年	有限会社徳建	藤原 俊男さん	20年
//	加納 幸治さん	20年	株式会社都間土建	温湯 誠さん	20年
有限会社日野建設	稲田 清さん	40年	有限会社泰中建設	堀江 利徳さん	40年
有限会社細貝組	神田 肇さん	20年	有限会社岡田建設	高橋 裕之さん	30年
//	西村 英一さん	20年	株式会社藤原建設	藤原 昌一さん	30年
雲南建設株式会社	法橋 秀夫さん	30年	株式会社中澤建設	石橋 和明さん	40年
//	妹尾 幸治さん	20年	//	加藤 真一さん	20年
有限会社今岡工務店	今岡 秀夫さん	30年			
有限会社青木土建	青木 美紀男さん	40年			
田中工業株式会社	吉川 和弘さん	20年			
株式会社渡部特殊土木	景山 秀治さん	20年			
有限会社板持土木	板持 孝志さん	30年			
株式会社陶山建設	坂田 欣久さん	20年			
有限会社若槻建設	難波 滋さん	40年			
//	小山 計夫さん	20年			
田本建設有限会社	田本 充さん	20年			



▲表彰された皆さん

10/14
日

さくらおろち湖祭り2018



さくらおろち湖祭り2018をさくらおろち湖ポート競技施設駐車場周辺で開催しました。

しまねっこなど流域のご当地キャラのダンスステージでは、来場した子どもたちを喜ばせました。

オープニングでは三刀屋高校吹奏楽部の演奏で盛り上げていただき、仁多乃炎太鼓、深野神楽こども教室の公演などのほか、パトカー、消防ポンプ車の展示、テント村で多くの来場者でにぎわいました。

また、第4回さくらおろち湖フォトコンテストの表彰式もあり、会場で優秀作品の展示も行われました。



▲ご当地キャラのダンスステージの様子

10/20
土

たたら鍛冶サミット in 島根



たたら鍛冶サミット in 島根を吉田町内で開催し、市内外から約100人が参加しました。

これは、たたら文化の見直し運動を進め、観光振興・地域振興策につなげようと、市や公益財団法人鉄の歴史村地域振興事業団などで構成する雲南市たたらプロジェクト会議（会長 速水雄一市長）と、鍛冶職人の後継者不足など諸課題の解決、職人のさらなる地位向上をめざし、全国の鍛冶職人や刃物産地の方々に構成する日本鍛冶学会（会長 山本和臣さん・新潟県三条市）が、今後の連携のあり方を検討するとともに、たたらと鍛冶の魅力を発信するために初めて開催したものです。

吉田生涯学習交流館で開かれたフォーラムでは、刀匠で日本鍛冶学会顧問の佐藤重利さんが基調講演を行い、「職人の腕と良い材料が一体となって初めて良い刃物ができる」と述べられ、特に菅谷たたらで生産された和鋼は、特級品として扱われた歴史などを紹介されました。

また、両団体のメンバーによるパネルディスカッ

ションが行われ、同事業団 嵯 理恵事務局長からは、「たたら文化は、専門用語が多く、伝えるのが難しい。たたら操業によってできたケラの活用や情報発信などを鍛冶学会との連携の中で探していきたい」と今後の連携強化の必要性を強調されました。稲わら工房広場では、吉田中学校の生徒が日本鍛冶学会の指導により、ペティナイフを作製し、鍛冶を体験することで、鍛冶の奥深さや伝統技術を学びました。



▲パネルディスカッションの様子

11/4
日

山王寺本郷棚田祭り たんぼの学校～収穫祭コース～



日本棚田百選に認定されている大東町山王寺の「山王寺本郷棚田」で、「棚田祭り」と「たんぼの学校～収穫祭コース～」が開催されました。

午前の「棚田祭り」では、山王寺本郷神楽の上演や、餅つき、地元で収穫された野菜販売、新米のごはんや田舎汁の販売等が行われ、うららかな小春日の中、市内外からの多くの来場者でにぎわいました。

午後からの「たんぼの学校～収穫祭コース～」ではさつま芋掘りが行われ、参加した子どもからは、大きな実をつけた芋を掘り上げる度に歓声があがっていました。

芋掘り終了後の閉会式では、本年度の「たんぼの学校」の卒業証書が授与され、あわせて2kgの棚田舞（米）が贈られました。

地元では地域活性化や棚田の保全を目的に、来年度も引続き活動を続けられる予定です。

<平成30年度たんぼの学校>

- 5月27日（日） 田植えコース
- 9月23日（日） 稲刈りコース
- 11月4日（日） 収穫祭コース



▲山王寺本郷神楽の上演の様子



▲さつま芋掘りの様子

10/16
火

認知症になっても安心して暮らせる地域をめざして～雲南地域高齢者等見守りSOSネットワーク事業協定調印式～



雲南地域高齢者等見守りSOSネットワーク事業協定調印式を雲南警察署で行いました。

雲南圏域では、県内でも先駆的に認知症高齢者の見守りSOSネットワークを導入するなど、各市町において地域の実情に応じた見守り体制の構築を図ってきました。

この度、これまで1市2町がそれぞれ取り組んできた事業を見直し、雲南警察署・雲南市・奥出雲町・飯南町・雲南広域連合が24時間体制で認知症等により徘徊の恐れのある高齢者等の見守りに迅速かつ円滑な対応が実施できるよう協定を結びました。

これにより認知症高齢者等が行方不明になった際に、早期に発見できるよう支援体制を構築し、認知症

高齢者等およびその家族が安心して暮らすことのできる地域づくりをめざします。



▲調印式の様子

協力会員に登録をお願いします

雲南地域高齢者等見守りSOSネットワーク事業とは

認知症高齢者等が行方不明になった場合、その早期発見・保護を目的に高齢者の特徴等を協力会員にメールで連絡し、目撃情報の提供について協力依頼するものです。

協力会員登録方法 登録前に必ず市ホームページに掲載されている利用規約の確認をお願いします。

unnan-sos@ss-center.net に空メールを送信（右記二次元コードを読み取ると簡単にアドレスが入力できます）して、返信メールの案内に沿って登録してください。登録完了通知のメールが届いたら登録完了です。



10/16
火

介護予防講演会



「誰もが健康で安心して住み慣れた地域で暮していくために」をテーマに介護予防講演会を木次経済文化会館チェリヴァホールで開催し、約100人が参加しました。

講師は雲南市特別名誉顧問で医学博士・歯学博士・薬学博士の堀 泰典さんで「認知症とがんにならない

方法」と題して講演していただきました。

認知症とがんは雲南地域の介護認定者の原因疾病であり、これを予防するために堀さんが考案した「認知症とがん」にならない10カ条の紹介がありました。



▲講演をする堀さん



▲講演会の様子

地域と行政の今後のあり方 合同検討プロジェクトチームから報告書提出



地域自主組織が市内全域に結成され10年以上が経過しました。この間、各地域では、地域課題の解決に向け、地域特性に応じた自主的な活動を積極的に展開されてきましたが、一方で、急速な人口減少と少子高齢化の進展や世代交代も進む中、地域の担い手の育成や確保、負担感の増など、多くの課題も生じてきています。

雲南市地域自主組織連絡協議会と雲南市では、こうした課題を克服し、向こう10年を見据えた持続可能なまちづくりを進めていくために、6月から「地域と行政の今後のあり方合同検討プロジェクトチーム」を結成し、地域、行政それぞれから選出された計28人のメンバーで、各種課題への対策を検討していただきました。

この度、「地域と行政の今後のあり方報告書」がとりまとめられ、11月8日にプロジェクトチームの青木隆史リーダーと錦織紀子サブリーダーから、速水市長と雲南市地域自主組織連絡協議会 加藤一郎会長に提出されました。

この報告書は、6月中旬から10月末までの約4ヵ月半で、10回の会合を重ねてとりまとめられたもので、「人材育成・確保」、「参加者減・負担感増」、「自

治会と自主組織との関係」、「地域支援のあり方」など、地域と行政に関わる19項目に及ぶ論点について、今後必要な対策などが盛り込まれたものになっています。

市および地域自主組織連絡協議会では、市内および各地域自主組織で報告書についての理解を深めるとともに、具体的な対策の実現に向け、検討を進めていくこととしています。



報告書提出の様子



プロジェクトチームメンバー

進めましょう。今後、子ども×若者×大人×さまさまなチャレンジを加速させ、持続可能なまちづくりを一層進めましょう。

11月3日に開催された三刀屋中学校文化祭での生徒さんの発表では、安倍首相の雲南市の紹介を取り上げ、自分たちも雲南市をもっと良くしたいとして5つの提案をされました。ここでは具体的な内容には触れませんが、大変有難く、しっかりと受け止め今後活かしていきたいと思っております。

こうした取り組みを紹介いただいた安倍首相の所信表明は、雲南市民の皆さんにも大きな影響を与えていただいています。

11月3日に開催された三刀屋中学校文化祭での生徒さんの発表では、安倍首相の雲南市の紹介を取り上げ、自分たちも雲南市をもっと良くしたいとして5つの提案をされました。ここでは具体的な内容には触れませんが、大変有難く、しっかりと受け止め今後活かしていきたいと思っております。

市長コラム

子ども×若者×大人チャレンジ
日本で一番、チャレンジしやすいまちに

雲南市が誕生して満14年、市民と行政の協働のまちづくりを進めてまいりました。しかしながら、中山間地域の状況は厳しく、この間、雲南市も御多分に洩れず、過疎化少子高齢化が進み平成29年度末で高齢化率36・5%、2030代の社会減が顕著な状況です。

もともとよりこうした状況は合併前から既に進展していたことから、合併による構成町の人材・地域資源等の集約によるスケールメリットを發揮し、活力と賑わいのある雲南市づくりをめざしてまいりました。引き続き厳しい状況ではありますが、雲南市固有のまちづくりは着実に進展しつつあると認識しています。

こうした雲南市のこれまでのまちづくりについて、10月24日に開催された第197回衆議院本会議での安倍晋三首相の所信表明演説で、「日本が一番、若者がチャレンジしやすいまち」をめざしている、と紹介していただきました。

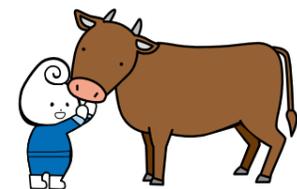
実際、雲南市では、幸雲南塾の卒業生を中心にこの4年間で50件近いアイディアが起業につながり、約3億円の経済波及効果、約60人の新規雇用が生まれています。また、若者を含む約250人のUターン者が移住し、地域の新しい活力になりつつあります。

例の一つとして挙げられた3人のインターンの若者が、平成27年より過疎地での看護サービスを提供するチャレンジの取り組みは、地域や地方創生交付金を活用した行政の支えも受けて、病院や診療所との新たなネットワークも広げ、現在11人の若者が中山間地域の医療を支える大きな力となっています。



幸雲南塾2017最終報告会

島根県種畜共進会



島根県種畜共進会が島根中央家畜市場（松江市）で開催され、雲南市を代表して7人の皆さんが6頭の肉用種牛と1頭の乳用種牛を出品されました。

審査結果は次のとおりです

○第1部（肉用種牛の部）

第3区（若雌牛）

優秀賞次席

田部 武さん（掛合町）ゆりはる号

優秀賞5席

佐藤 定夫さん（三刀屋町）ひらふく号

優良賞主席

渡部 雅弘さん（大東町）ちひろ号

第4区（成雌牛）

優秀賞次席

渡部 学さん（大東町）らんらん号

優秀賞7席

板垣 徳好さん（掛合町）ふくさつき2号

優秀賞11席

荒木 和行さん（大東町）めぐみ号

○第2部（乳用種牛の部）

優良賞

定本 秀敏さん（木次町）スノーボールエディープリンセス号

部位賞 腿の部

田部 武さん（掛合町）ゆりはる号



個体審査の様子

同時に開催された高校生、大学生を含む11チームが出場したJ A女性部和牛審査競技会で、SUKURA 姫チーム藤原洋子さん（木次町）、中西友子さん（大東町）、武田京子さん（大東町）が優勝に輝きました。

島根中央子牛共進会



第1区優秀賞次席 岡田さんと「はなふく」号

島根中央子牛共進会が島根中央家畜市場で開催され、島根県東部から39頭の子牛が出品され、雲南市からは11人の皆さんが11頭の子牛を出品されました。

審査の結果、岡田 明さん（掛合町）の「はなふく」号が第1区の次席に輝きました。

○第1区

優秀賞次席

岡田 明さん（掛合町）はなふく号

優秀賞5席

渡部 雅弘さん（大東町）あおい号

優秀賞6席

渡部 彰夫さん（加茂町）みつあか8号

優秀賞8席

渡部 晴夫さん（吉田町）さゆり号

優秀賞9席

田部 武さん（掛合町）ひさはる号

優良賞主席

渡部 学さん（大東町）しおん号

○第2区

優秀賞4席

朝山 猛さん（掛合町）たけしげ1の2の1号

優秀賞7席

菅砥 俊夫さん（大東町）たけひさ号

優秀賞8席

藤原 仁志さん（掛合町）かつひとふじ号

優良賞

落合 慧さん（掛合町）さとみつ号

優良賞

錦織 邦男さん（吉田町）かつまつい号

部位賞 資質の部

錦織 邦男さん（吉田町）かつまつい号

病院で働く 医療のプロフェッショナル

病院では、治療を行う医師や看護師をはじめ、さまざまな職種
のスタッフが働いています。
その多くは専門性の高いスキルや知識が必要で、国が認める国家
資格を有していなければ就けない職種がほとんどです。日進月歩の
現代医療に携わる仕事であるために、常に専門知識を磨く努力を
する必要があります。高度な専門技術に加えて、コミュニケーション
スキルや人間性なども求められます。また、一人の患者さんに
複数の医療スタッフが連携して、治療やケアを行う「チーム医療」
にも取り組んでいます。

薬剤師の仕事について

Interview

～薬剤師・渡部 晃央 (9年目)～



FILE:06

薬剤師という職業を選んだきっかけは？

祖父が薬関係の仕事をしていたので、幼いころから漠然と将来は薬に関する仕事してみたいなと思っていました。高校のとき、化学が好きだったので、薬剤師をめざすようになりました。薬剤師になりたいと先生に相談したところ「薬剤師になるのは難しいから考え直した方がいい」と言われましたが、なんとかなることができました。

雲南病院で働こうと思った理由は？

大学生のとき、雲南病院で実習をしました。薬剤師が病棟で薬剤管理指導や院内会議に参加し、患者さんの治療に貢献していると思いました。また、病棟以外にも、栄養サポートチーム、緩和ケアチームなど他職種との連携が多く、さまざまな知識が吸収できると思いました。何よりも、職員の方が楽しそうに働いていて良いなと思いました。

どんな仕事をしていますか？

薬剤師と言えば、「薬の調剤をする人」というイメージだと思います。もちろん調剤はしますが、それ以外にも抗がん剤の調整や点滴のセットなどもしています。また、入院患者さんの薬に対する誤解をなくし、飲み方の説明を行っています。抗がん剤の説明を行い、副作用の予防や対応などのアドバイスも行っています。

雲南市立病院で働いてみての感想は？

病院スタッフは気さくで話しやすい方が多く雰囲気も良いため、とても働きやすいです。

また、さまざまな場面でチーム医療が行われており、薬物療法において薬剤師が活躍できると思います。



▲医師が作成した処方せんの中身が間違っていないか確認する業務 (調剤監査)



▲患者さんの薬について相談中

これからどのような薬剤師になりたいと思いますか？

患者さん一人ひとりに寄り添って、患者さん中心の医療をしていきたいと思っています。病気や薬の知識だけではなく、食事や運動といった食生活の面や生活環境、生活習慣、精神的な面などさまざまな視点から患者さんをサポートしていく必要があると感じています。薬のことに限定せず、幅広い知識を身に付け、患者さんの問題を解決する一助になれるよう、日々努力していきたいと思っています。また、「出前講座」、「薬物乱用教室」など院外での活動も積極的に行っていきたいです。

薬剤師の仕事のやりがいを教えてください。

患者さんにとってより良い治療方法は何か、さまざまな職種と一緒に考えることができ、密に連絡を取り合うことができることを一番の魅力と感じています。薬剤師以外の職種と相談や議論をすることで、薬剤師だけで導き出した答えよりも良い答えを導き出せ、その提案で患者さんの苦痛が大きく改善されることもあり、やりがいを感じています。

雲南病院だより

海洋センターラソングテで水中運動指導を行っています

当院では水中運動療法士の資格を有した理学療法士2人が月に2回、雲南市加茂B&G海洋センターラソングテで水中運動指導を行っています。市の調査によると高齢者の6〜7割が腰痛・ひざ痛を抱えています。



理学療法士：加多納 拓也、野津 千亜季

そのため、この教室では水中運動指導を通して、健康寿命を短くする原因の一つである*ロコモティブシンドロームの予防を目的としています。教室の内容は主に個別指導と集団指導があり、「個別指導」は体の機能回復を目的とした水中運動を専門的に指導します。「集団指導」は、ロコモ対策の水中ウォーキングを中心に行います。水中運動は陸上にくらべて体

の負担が少ない上に、大きな運動効果が得られると言われており、利用者の方一人ひとりに合った運動指導や水中ウォーキングを中心に行います。いつまでも元気に過ごすために、水中運動をしてみませんか。

*ロコモティブシンドロームとは？ 骨や関節、筋肉など運動器の衰えが原因で、歩行や立ち座りなどの日常生活に障害をきたしている状態のことをいい、進行すると要介護や寝たきりのリスクが高まります。

～教室に通われている方から～

◎この教室に通い始めきっかけは、股関節手術をすることになり、体力作りのために始めました。通い始めて4回くらいです。他の施設でも水中運動していたが、この教室では1対1できちんと指導してくれるので満足しています。

～このような方におすすめです～

- 医師、保健師等から運動療法を勧められた方
- メタボリックシンドローム、糖尿病などが心配な方
- 膝や腰などの関節が痛い方
- プールで運動してみたいが、どんな運動したらいいかわからない方
- 一人では運動が継続できない方



【教室日】第2、4木曜日 13時30分～ (時間は要相談)

【会費】1回 1,240円

【問い合わせ】

加茂B&G海洋センターラソングテ ☎0854-49-7100

雲南市立病院 リハビリステーション技術科

☎0854-47-7523

※申し込みには医師の許可書が必要になります。

病院建設工事・移転について

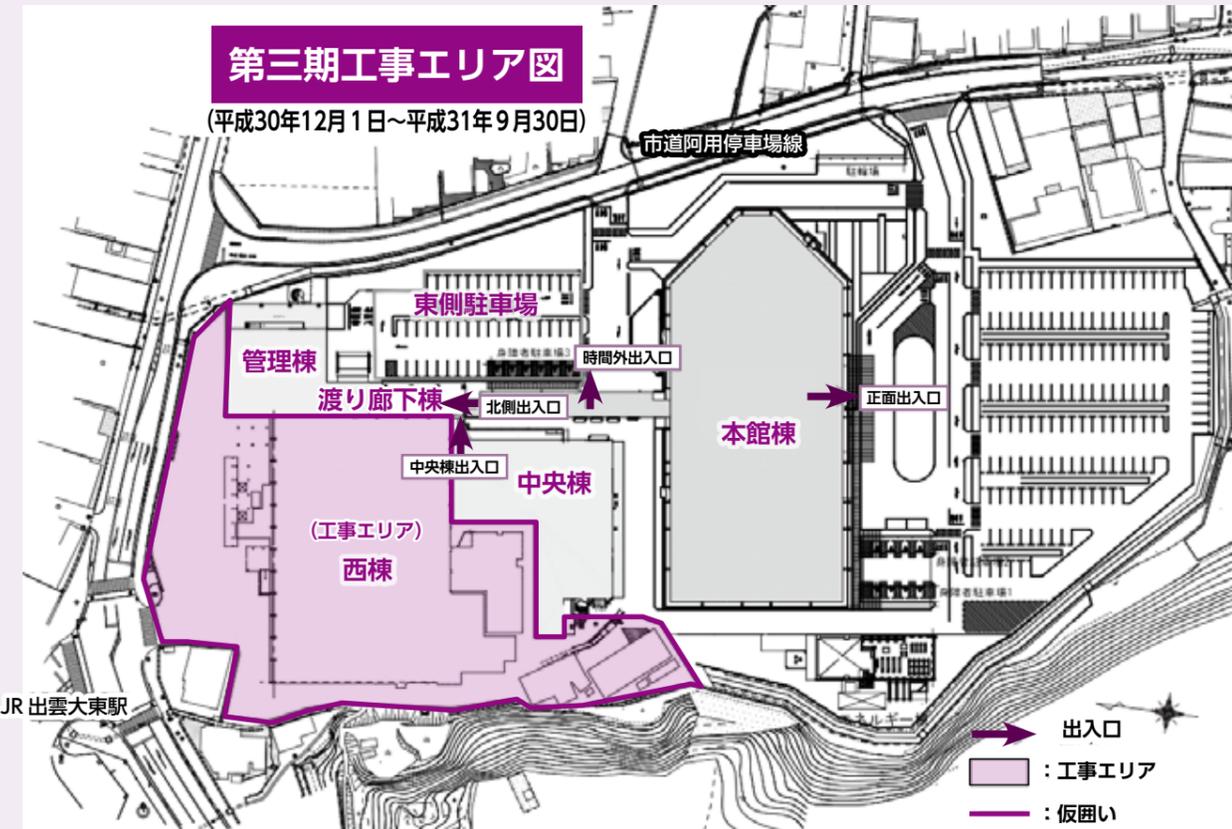
3月22日に新本館棟が開院したのち、4月から東棟改修工事および付属棟の解体工事、また外構工事として東側駐車場の整備を行い、11月16日にこれらの工事が完了しました。

改修された東棟は、管理棟へ名称を変更し病院管理部門として運用し、東側駐車場は、駐車台数48台（内身障用6台）で、病院利用者の方に利用いただきます。

また、阿用停車場線改良工事第二期工事については、順調に工事が進み、年内には完成をする予定です。

今後は、病院第三期工事として西棟等解体工事を行い、解体後は外構工事として北側駐車場や水路等の整備を行います。

平成31年9月のグランドオープンに向け、引き続き工事を進めていきます。



新本館棟 紹介

薬剤科
(2階)

地域医療 日本一をめざし 頑張ります！

薬剤科は現在薬剤師6人、調剤助手1人の総勢7人体制です。
新本館棟開設により、薬剤科も新本館棟の2階に移りましたので紹介します。

[薬剤師の業務]

- ・注射調剤業務
- ・病棟業務
- ・調剤業務
- ・抗がん剤調整
- ・注射混注業務
- ・持参薬鑑別
- ・チーム医療への参加



▲飲み薬や外用薬を取り揃える(計数調剤)

▲抗がん剤の調整を行う業務

薬剤科では、1階から2階へ移転し、部屋に入る際にセキュリティ面が強化されました。移転前は部屋の間取りがL字型でしたが、病院が新しくなっからは四角型の間取りになり、元倉庫が近くにあり作業をするとき便利で移動がしやすくなりました。

そして、抗がん剤調整室、TPN調整室(輸液や栄養製剤を混注する部屋)、乾性製剤室(院内製剤*する部屋)がそれぞれあり、広いスペースで作業ができるようになりました。

薬剤科の業務はいろいろありますが、そのうちの調剤業務には、医師の処方せんに基づいて、外来患者さんにお渡しするお薬を調剤する外来調剤と、入院している患者さんのお薬を調剤する入院調剤があります。

病棟業務とは、入院患者さんに対して各病棟に専任の病棟薬剤師を配置して、内服薬・注射薬の説明を行い、患者さん一人ひとりの薬剤に関する疑問や不安などの相談をお受けしています。お薬が正しく服用されているかどうか、お薬の副作用がないかどうかを確認すると共に、患者さんが持参された薬剤を全てチェックし他病院の処方内容との重複や相互作用、入院して行われる治療に影響がないかなど確認も行います。

当科は、感染制御チーム・栄養サポートチーム(NST)・緩和ケアチームの一員として、そして雲南市立病院の薬剤師として、他の医療スタッフと共に病棟の巡回を行い、実際に患者さんに対面しながら多角的にそれぞれの職種の専門性を活かせるよう努めています。

より良い医療をお届けできるよう活動し、頑張っていきます。

※市販化されていないが、患者さんの病態やニーズに対応するために院内で調整される製剤



ここはぐ 12月から第2木曜日に (参加費無料です)

[赤ちゃん体操(ここはぐ)]と
育児相談を行います。

当院の理学療法士が講師で
妊婦体操を行います。

時間 10:00～11:30

対象 雲南市民の方で、新生児1ヵ月健診で異常がなかった、生後6週目以降の乳児とその親

時間 14:00～16:00

対象 雲南市民の方で、妊娠28週以降で、受診されている施設から体操の許可のある妊婦さん

場所 201会議室(渡り廊下棟)



藤原弘樹さん・舞さんのお子さん
た お 樹音ちゃん (加茂町加茂中)
平成 29 年 12 月 30 日生まれ
かわいいおちゃん、一歳おめで
とう♡ お兄ちゃんと仲良く大き
くなってね♡



内田健雄さん・ふみかさんのお子さん
このは 小乃華ちゃん (大東町仁和寺)
平成 29 年 12 月 29 日生まれ
1 歳だねおめでとう♡
たくさん笑ってくれてありがとう♡
これからもよろしくね♡



高橋和彦さん・亜紀さんのお子さん
しほ 志歩ちゃん (木次町里方)
平成 29 年 12 月 25 日生まれ
1 歳おめでとう♡ いっぱい遊んで、
いっぱい笑って、いっぱい食べて、
元気に大きくなってね♡



大野茂さん・千恵美さんのお子さん
しゅうし 朱慈ちゃん (大東町大東)
平成 29 年 12 月 5 日生まれ
笑顔のかわいいしゅうちゃん♡
たくさん遊んで元気に大きくなっ
てね♡



影山哲士さん・久美子さんのお子さん
しょうご 生伍ちゃん (掛合町掛合)
平成 29 年 12 月 3 日生まれ
1 歳おめでとう♡ 家族 5 人、楽し
く仲良く過ごして一緒に成長して
いこうね♡ 大好きだよ♡



子育てポータルサイト
ゆっくり、子育て。雲南市

子育て情報をひとまとめにしたサイトです。ぜひ、活用ください。
<http://kosodate-unnan.jp> または、右記の二次元コードから



人口の社会増をめざす雲南市では、転出・転入に最も関わりの深い「仕事」について、市内企業を紹介します。

社会福祉法人 愛耕福祉会
【創業】平成27年3月10日 【従業員数】78人 【所在地】雲南市加茂町南加茂
【事業内容】みなみかも保育園 雲南市立かもめ保育園 雲南市立大東保育園
だいの病児・病後児保育室「つくし」
雲南市ファミリーサポートセンター (大東本部)

【問】雲南市ふるさと定住推進協議会事務局 (うんばん暮らし推進課内) ☎0854-40-1014

本部長へのインタビュー (取材データより抜粋)

「理念のないところには成功はない」という信念をもち、従来の保育とは違った視点から園の経営を考え「創造的に働くことが大切」と語る。
「2017 年度は事業開始以来、初めて大卒職員を迎えることができました。法人として成長していくためには若い方の力を受け、育成していくことが欠かせません。私たち職員も、新人を育てるという経験ができ、保育士としても人としても成長できる良い機会になります」。
保育士の社外活動にも理解がある。市が実施する幸雲南塾*に参加し「自然保育」のプランを発表し実践している保育士に対しても、「彼の夢を応援しているし、活動を通して保育のプロという自覚が強くなり、他の保育士など周りの動きも考えて行動できるようになった」とその成長を認め、主担任を任せたとする。
「従来の形にとらわれず地域の声に耳を傾け、ニーズのあるところに向いていける保育園をめざしていきたいですね。例えば、地域の高齢者×育児や企業内保育など、“こんな保育システムあったらいいな”を実現したいです」白根康久本部長の夢は膨らむ。 *幸雲南塾は、雲南市で、地域の未来を切り拓いていく人材を育成する雲南市独自のプログラム

自然や地域のひととの触れ合いを通じ、子どもの成長を日々実感



保育士 田部 夏子
(2017 年入社)
鳥取短期大学卒業/雲南市出身

若手職員へのインタビュー (取材データより抜粋)

ともに雲南市出身で鳥取県の短大を卒業後、U ターン。
新卒入社フレッシュな二人に話を聞いてみた。
田部：私はこの園の卒園生です。当時好きな先生が園にいました。その先生への憧れから、小学校くらいにはすでに保育士になろうと決めていました。
宮崎：小学校のとき、児童クラブに通ってました。そこで 4、5 歳くらいの子と遊ぶ機会があり、お世話をするうちに保育士に興味を持ちました。



保育士 宮崎 真佑
(2017 年入社)
鳥取短期大学卒業/雲南市出身

県外の大学で保育を学んでいた二人。「在学中から地元の保育園で働きたいと思っていた」と口を揃える。
田部：中学や高校のときにこの園にボランティアで毎年来ていました。「ここで働きたい！」という気持ちをずっと持っていました。
宮崎：私は就職活動中に見学して、雰囲気良かったので入職を希望しました。実際保育のことなど何でも相談しやすく、若手である私たちが提案した意見も採用される風土があります。

あなたも自社のPRをしませんか?
【募集期間】～12月末
※予定数に達した時点で終了します。
【募集企業】10社
【負担金】2万円/1社あたり
【内容】企業の取材をさせていただき、作成した記事・写真、その他のデータ等の完成品をデータ(権利含む)として企業と雲南市で保有します。



佐藤平一朗さん・恵美さんのお子さん
あかり 朱莉ちゃん (木次町東日登)
平成 29 年 12 月 13 日生まれ
誕生日おめでとう♡
これからも大好きなお姉ちゃんと
仲良く大きくなろうね♡



伊藤恭将さん・智香子さんのお子さん
にこ 笑心ちゃん (加茂町加茂中)
平成 29 年 12 月 12 日生まれ
ニコニコにこちゃん、おめでとう♡
お兄ちゃんと一緒に元気いっぱい
たくましく大きくなってね♡



星野翔さん・理恵さんのお子さん
うた 羽汰ちゃん (三刀屋町下熊谷)
平成 29 年 12 月 6 日生まれ
1 歳おめでとう♡ 泣いても笑って
も、どんな時も全部全部大好きだ
よ♡ ありがとう♡



小林泰司さん・千賀さんのお子さん
りんたろう 凜太郎ちゃん (木次町下熊谷)
平成 29 年 12 月 18 日生まれ
父ちゃん母ちゃんをいつも笑顔に
させてくれてありがとう♡
もりもり食べて大きくなってね♡



藤原史典さん・真実さんのお子さん
はな 花ちゃん (大東町新庄)
平成 29 年 12 月 14 日生まれ
1 歳おめでとう♡ パパもママもお兄
ちゃんもはなちゃんのが大好き♡ 此
れからもたくさん食べて大きくなってね♡



黒崎勝海さん・梨絵さんのお子さん
まなみ 愛海ちゃん (加茂町加茂中)
平成 29 年 12 月 14 日生まれ
お誕生日おめでとう♡
笑顔が素敵なまなちゃん、元気に
すくすく育ってね♡

1 月で満 1 歳 (平成 30 年 1 月生まれ) のお子さんを募集!
写真に①お子さんの名前(ふりがな)、②お子さんの誕生日、③ご両親の名前(ふりがな)、④住所、⑤電話番号、⑥コメント(40 字程度)を添え、郵便または E-Mail で 12 月 3 日(月)までに情報政策課へ送付ください。
郵送される場合のあて先 〒699-1392 雲南市木次町里方 521-1 雲南市役所情報政策課「わが家の HOPE」係
E-Mail で送付される場合のあて先 jyouhouseisaku@city.unnan.shimane.jp (タイトルは「わが家の HOPE」としてください。)
【問】情報政策課 ☎0854-40-1015
※携帯電話で撮影される場合、顔のアップを撮影されるとおさまらないことがありますのでご注意ください。
※市ホームページおよび子育てポータルサイトにも「わが家の HOPE」を掲載します。 ※お送りいただく個人情報は「わが家の HOPE」以外の目的には使用しません。
※郵便物またはメールが届きましたら、情報政策課から「到着確認」の電話をかけます。投稿後、当該から電話がないときは問い合わせください。

雲南市内のチャレンジを応援してください!!



新たなチャレンジに向けて

雲南市起業型地域おこし協力隊 **やまだ けんたろう 山田 健太郎さん**

大阪で生まれ育ち、大学から10年間を東京で過ごした後、この度、雲南市へ移住しました！
新たな挑戦をこれから始めます。よろしくお願いします！

困ったらすぐに助けてくれる人が現れ、快適そのもので暮らしています。人に頼りすぎかなと少し心配になっているくらいです。

○今後、どのような活動をしていきたいですか？

雲南市の豊かな自然に根ざす商品・サービスを作りたいです。まずは自分が好きな“自然”と“食”というキーワードを掛け合わせていくことを考えています。自然に根ざした農業と、そこで作られる食べ物を加工し、雲南市のお土産として手に取りたくなるような、誰かにあげたくなるような商品を作りたいです。

○市民の皆さんや、これから移住・チャレンジを考えている皆さんへ一言

とても温かい土地柄に助けられています。良くしていただきありがとうございます。受けた優しさを少しでもお返しできるように頑張っていきます！

起業型地域おこし協力隊は、雲南市の課題解決につながる仕事の発掘と、その実証のための活動を通じて、自身の起業をめざします。雇用契約ではなく委託契約なので、市の職員ではありませんが、市の仕事のパートナーとして業務に携わります。

○雲南市に1ターンされたきっかけは？

大学時代に知り合った友人に声を掛けていただき、彼らが雲南市で始めた宮内舎という会社の事業とその想いに感動し、「一緒に仕事がしたい」、「生活を共にしたい」と思ったことがきっかけです。2年ほどの間、1ヵ月に1回のペースで東京から通っていましたが、この度、移住を決めました。

○雲南市の印象はいかがですか？

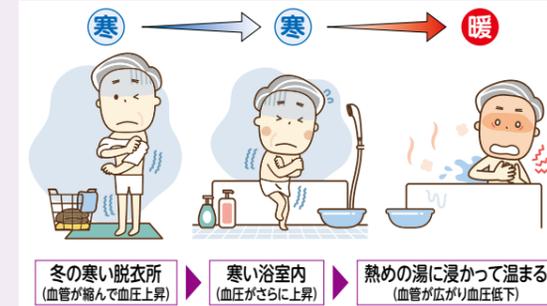
自然が豊かで、とても空気がきれいです。そして何よりも、人が本当に優しいことが印象的です。よそ者ではなく、本当の家族のように接していただける方が多く、すぐになじむことができています。

○実際に暮らしてみて、どう感じていますか？

とても過ごしやすいです。移住してきたの寂しさや、苦労がもっとあるかなと考えていましたが、そんなことはなく、

ヒートショックに注意しましょう

ヒートショックとは、家の中の急激な温度差がもたらす身体への悪影響のことです。暖かい室内から寒い廊下やトイレに移動したり、寒い脱衣所で着替えた後、急に温かい湯船に浸かったりするなど、急激な温度変化によって



によって血圧が大きく変動することで起こります。血圧が大きく変動すると、失神や心筋梗塞、脳梗塞などを起こすことがあります。雲南市では特定健診の結果から高血圧を指摘される方が多く（3～4割）、温度の変化で血圧が大きく変動しやすいため特に注意が必要です。また、ヒートショックによる入浴関連死は、65歳以上が8割以上を占めています。個人や家族でヒートショックの予防を行いましょう。



◆ヒートショックを予防するための5つの対策◆

- 1. 脱衣所と浴室を入浴前に暖める**
脱衣所や浴室は、暖房で暖かくした方が血圧の変動は少ないと言われています。暖房がない場合は、浴室を開けてシャワーから浴槽にお湯をはったり、浴槽のふたを開けておいたりすると寒暖差がなくなります。
- 2. 湯温は41度以下、浴槽に浸かる時間は10分以内を目安に**
熱いお湯に浸かること、長時間お湯に浸かることで体温が上昇しやすくなります。のぼせて意識がもうろうとして浴槽から出られず、さらに体温が上昇して熱中症になることもあります。
- 3. 浴槽からはゆっくり立ち上がる**
お湯に浸かっている間は身体に水圧がかかっているため、

- 急に浴槽から立ち上がることで急激な血圧変動を起こすことがあります。
- 4. 飲酒後、食後の入浴は控える**
飲酒後、食後は血圧が下がります。入浴中も血管が拡張して血圧が下がります。飲酒後、食後の入浴は、血圧が二重に下がりやすく危険な状態です。
- 5. 入浴前に同居者にひと声掛けて、見回ってもらう**
入浴中に体調の悪化等の異変があった場合、早期に対応することが重要です。発見が遅くなると、最悪な事態に陥ることもあります。同居者がいる場合は入浴前にひと声掛け、同居者は高齢者が入浴したときはこまめに様子をみましょう。
<参考：消費者庁ホームページ>

うんなん☆多文化給食

雲南市では今年度、『うんなん多文化給食』を実施しています。

これは、国際交流員や市内在住の外国人の皆さんが考えたメニューを市内の幼稚園・小学校・中学校の学校給食で提供し、食を通じて子どもたちに多様な文化に触れ理解を深めてほしいと企画したものです。

6月に実施した第1回の『アメリカ編』では、アメリカ出身の国際交流員が考案したホットドッグやカレースパイスコーンスープなどのメニューを給食で提供しました。

そして9月の第2回では、三刀屋町在住のベルギー人シモンさん考案のメニューを『ベルギー編』として提供しました。シモンさんはこの日、企画を運営しているうんなんグローバルセンターの皆さんと三刀屋小学校を訪れ、子どもたちと一緒に給食を食べながらベルギーで盛んなサッカーや自転車競技の話で盛り上がっていました。

うんなん多文化給食は今年度、全4回の開催を予定しています。第3回は11月に『アフガニスタン編』を実施し、第4回は2月に『トリニダードトバコ編』を予定していますので、お楽しみに。



▲ベルギー編メニュー



▲給食を食べる児童たち

＜ベルギー編メニュー＞	
Boulettes (ブレット/ミートボール)	
Salade li e geoise (サラダ リエジョワーズ/リエージュ風サラダ)	
Soupe aux vermicelles (スープ オ ベルミセル/極細パスタ入りスープ)	
Pain au lait (パン オ レ/コッペパン)	
Lait (レ/牛乳)	
Flan au chocolat (フラン オ ショコラ/チョコプリン)	

雲南市には、市民に身近な立場で運動による健康づくりをサポートする地域運動指導員（以下、指導員）がいます。
指導員という点、長年にわたる運動実践者というイメージがあるかもしれませんが、実は、運動不足を感じていて、自分のためにも指導員養成講座を受講した、という人が多くいます。受講前に運動不足の理由を調べたところ、「運動する機会・時間がない」、「一緒に運動する仲間がいない」が多くを占めていました。市民の皆さんの中にも、同じような理由でなかなか運動に取り組みめないという方が多いのではないのでしょうか？

そげそげ！運動不足の理由

こげなことしとーます 研究所 うんなん

このコーナーでは、健康づくりに役立つ情報や身体教育医学研究所うんなんの活動についてお知らせします！

人気の運動ランキング発表

現在、市には109人の登録指導員がおり、その半数は60歳代女性です。受講前は運動不足を感じる人が多かった指導員ですが、養成講座を修了し、指導員の活動を始めてからは、健康づくりのためにさまざまな運動に取り組んでいます。そんな指導員の皆さんが、日々実践している運動の上位3つがこちらです。

- 1位 ウォーキング**
- 2位 ストレッチング**
- 3位 ラジオ体操**

(2017年度活動報告結果)



いずれも、いつでも手軽に短時間でできる運動ですね。忙しい中でも、日常生活に取り入れやすいことが人気の理由のようです。
これからもっと寒くなり、ますます身体を動かすのに季節になりやすい。短時間でも運動を生活の中に取り入れて、冬の運動不足を予防したいものです。皆さんはどれをやっていますか。

身体教育医学研究所うんなん
☎0854-4919050



市役所からのお知らせ

Information from UNNAN CITY

**おめでとう
ございます**

秋の叙勲 瑞宝双光章

消防功勞により
三浦 省司さん(三刀屋町)

**ありがとう
ございました**

雲南市および関係施設に次
のご寄附をいただきました。
厚くお礼申し上げます。

雲南市 ふるさと納税

- 神崎 茂さん(大阪市)
- 加納 稔さん(名古屋)
- 吉木 節さん(千葉)
- 道広 幸江さん(岡山)
- 富永 純子さん(兵庫)
- 前島 真智子さん(愛知)
- 水野 愛理さん(東京)
- 佐藤 亜希さん(東京)
- 菅野 大太郎さん(札幌)
- 山根 香菜子さん(東京)
- 八木 武宏さん(富山)
- 弘田 祐一さん(広島)

- 山本 一広さん(東京)
- 小野 口考一さん(東京)
- 高橋 風成さん(東京)
- 周藤 武安さん(兵庫)
- 周藤 邦子さん(兵庫)
- 飯石 武史さん(東京)
- 須山 昌利さん(京都)
- 巽 利武さん(名古屋)
- 森永 健太郎さん(横浜)
- 奥田 賢司さん(沖縄)

- 下根 欣人さん(神戸)
- 白井 秀樹さん(東京)
- 園山 英毅さん(さいたま)
- 古田 和也さん(愛知)
- 石田 孝雄さん(川崎)
- 小畑 和男さん(福岡)
- 野村 康治さん(神戸)
- 中島 遙さん(高知)
- 笹目 捷人さん(茨城)
- 木幡 紀男さん(神戸)
- 奥川 亜有美さん(滋賀)
- 佐藤 俊二さん(千葉)
- 中川 有子さん(川崎)
- 谷澤 哲さん(神戸)
- 吉木 稔朗さん(東京)

大東中学校 図書券

大仁地区更生保護女性会
大東ライオンズクラブ



- 武田 幸子さん(北海道)
- 景山 喜久さん(大阪)
- 原田 秀郎さん(滋賀)
- 遠藤 祥子さん(横浜)
- 藤原 陽さん(三刀屋)
- 三木 善弘さん(鳥取)
- 角 幸治さん(松江)
- 白根 英樹さん(兵庫)
- 玉城 駿介さん(兵庫)
- 本田 千穂さん(岡山)
- 石橋 直人さん(東京)
- 香川 俊介さん(東京)
- 谷角 繁則さん(鳥取)
- 工藤 浩未さん(東京)
- 佐藤 博芳さん(東京)
- 佐藤 秀樹さん(岡山)
- 永安 徹也さん(東京)
- 古市 亜紀さん(福岡)
- 田邊 早苗さん(横浜)
- 西川 和宏さん(福岡)

人権週間

雲南市人権センター

0854-42-1767

12月4日(火)から10日(月)まで
は「人権週間」です。
1948年12月10日に、国
際連合において世界人権宣言
が採択されたことを記念し
て、日本では12月10日までの
7日間を毎年「人権週間」と
定めています。
誰もが自分の権利を当たり
前に得られる社会の実現に向
けて、考えてみませんか？

特設人権相談所開設

雲南市人権センター
0854-42-1767
出雲人権擁護委員協議会と
松江地方法務局出雲支局では
次のとおり特設人権相談所の
開設をします。

【大東町】

開設日：12月5日(水)
時間：10時から13時まで
場所：大東総合センター

【加茂町】

開設日：12月4日(火)
時間：9時から正午まで
場所：加茂総合センター

開設日：12月5日(水)
時間：13時から16時まで
場所：木次総合センター

開設日：12月4日(火)
時間：9時から正午まで
場所：三刀屋総合センター

【吉田町】

開設日：12月5日(水)
時間：10時から13時まで
場所：吉田健康福祉センター

【掛合町】

開設日：12月6日(木)
時間：9時から正午まで
場所：掛合まめなセンター
毎日の生活の中で、悩みごと
や困りごとはありませんか？相
談は無料で、秘密は守られま
す。お気軽にご相談ください。

「2019年版島根 県民手帳」の販売

情報政策課
0854-40-1015

「2019年版島根県民手
帳」を販売しています。
購入を希望される方は情報
政策課または各総合センター
でお買い求めください。
【販売価格】
一冊550円(税込)
※現金でのお支払いになります。
平成31年1月31日(木)

平成31年度放課後児童 クラブ入会募集

子ども政策課

0854-40-1044

平成31年度の児童クラブの
入会募集を行います。

【入会の基準】

原則として、保護者が労働
等により昼間家庭にいない小
学生を対象としています。(受
入に余裕がない場合はお断り
する場合があります)

【募集期間】

1次募集期間：12月3日(月)か
ら平成31年1月11日(金)まで
※右記期間後も都度入会申込
受付を行います。利用ご
希望の方は早めに申し込
みください。

【申込方法】

各児童クラブまたは所管の
総合センター市民福祉課に備
え付けの入会申請書、就労証
明書等で、総合センター等の
所定の提出先へ申し込みくだ
さい。

なお、市ホームページから
各様式をダウンロードするこ
とができます。

【その他】

児童クラブによって開設時
間、使用料等が異なりますの
で、詳細については、各児童

クラブ、子ども政策課または
所管の総合センター市民福祉
課へ問い合わせください。

【問い合わせ先】(市外局番はいずれも 0854 です)

ちゃれんじクラブ	☎43-6848	子ども政策局子ども政策課	☎40-1044
学童クラブキリカ	☎43-3129		
うしお児童クラブ	☎43-3400		
西児童クラブ	☎43-3400		
加茂(第1・第2)児童クラブ	☎49-8355		
加茂(第1・第2)児童クラブ	☎49-8355	木次総合センター市民福祉課	☎40-1083
きすき児童クラブ	☎42-1036		
寺領児童クラブ	☎42-1188		
斐伊児童クラブ	☎42-1188	三刀屋総合センター市民福祉課	☎45-9501
三刀屋放課後児童クラブ	☎45-9501		
かけや児童クラブ	☎62-0056		

二種混合予防接種を 受けましょう

健康づくり政策課

0854-40-1040

ジフテリア・破傷風(二種

混合) 予防接種を実施してい
ます。
接種期間は3月末までで
す。まだ接種を受けておられ
ない方は、早めに接種を受け
ましょう。

【対象者】

今年度小学6年生の方(平
成18年4月2日から平成19年
4月1日生まれ)

【接種期限】

平成31年3月末まで

【接種方法】

市内医療機関に各自で予約
後、接種を受けてください。

【当日の持参品】

母子健康手帳、ジフテリア・
破傷風(二種混合) 予防票

【費用】 無料

ただし、定められた期間を
過ぎると全額自己負担となり
ます。

※二種混合予防接種は三種混
合1期または四種混合1期
の予防接種が規定通りに終
了していないと効果が期待
できない場合がありますの
で、母子健康手帳で確認く
ださい。

※予防票を紛失された方は、
問い合わせください。

図書館 ★クリスマス★おはなし会

12月 8日(土) 加茂図書館 おはなしチュリップたのしい絵本の会クリスマススペシャル
10:30~11:30 大きなクリスマスツリーのアドベントカレンダーを作ります。
できあがったら図書館にかざります。プレゼントもあるよ!
【対象】 幼児~小学生(幼児保護者同伴) ※申込不要

16日(日) 木次図書館 ふゆのおはなしレストラン **今回、リニューアルオープンします!**
第1部 10:20~10:50 絵本とパネルシアター 【対象】 幼児から
第2部 11:00~11:30 ろうそくのお話会 【対象】 4歳から
第3部 11:30~12:00 小学生へのブックトーク 【対象】 小学3年生以上
※整理券が必要 市内図書館で配布

17日(月) 大東図書館 こぐまちゃんくらぶ クリスマス会
10:30~(30分程度) 【対象】 乳幼児とその保護者の方 ※申込不要

22日(土) 木次図書館 はじめの一步のおはなし会
14:00~14:30 ストーリーテリングの会です。【対象】 4歳くらいから大人だけの参加も可 ※申込不要

申し込み・問い合わせ先
(会場の各図書館へお願いします)
木次図書館 Tel. 0854-42-1021 Fax. 0854-42-2274
大東図書館 Tel. Fax. 0854-43-6131
加茂図書館 Tel. 0854-49-8739 Fax. 0854-49-8696

麻しん風しん2期予防接種を受けましょう

健康づくり政策課
☎0854・40・1040

麻しん・風しん（MR混合）2期予防接種を実施しています。

【対象者】5歳以上7歳未満の方で小学校就学前1年間の方（平成24年4月2日から平成25年4月1日生まれ）

【接種期間】平成31年3月末まで

【接種方法】

今月の税金

- ◎固定資産税（第3期）
- ◎国民健康保険料（第6期）
- ◎後期高齢者医療保険料（第6期）

納期限は12月25日（火）です。

口座振替の方は、前日までに残高を確認してください。

配偶者特別控除が改正されました

平成30年分所得税（住民税は平成31年度）から配偶者特別控除の適用枠が拡大されました。（平成29年度税制改正）

【改正前】配偶者の所得が38万円超～76万円未満のとき、33万円～3万円の控除

【改正後】配偶者の所得が38万円超～123万円以下のとき、33万円～1万円の控除

配偶者特別控除の枠拡大イメージ

配偶者の所得	配偶者特別控除額(最高33万円)
38万円超	これまで 33万
60万円以下	21万
70万円以下	11万
76万円以下	3万 拡大分
90万円以下	33万
105万円以下	拡大分 21万
115万円以下	11万
123万円以下	3万

これまで配偶者の所得38万円超のとき76万円までの間で控除額が少しずつ減っていましたが、配偶者の所得90万円まで満額33万円の控除が適用でき、90万円を超えると少しずつ控除額が減り、123万円超で控除額がなくなります。

※本人の所得が900万円以下の場合
※配偶者の所得および控除額は実際にはさらに細かく区分されています。

控除額は市県民税の控除額です。所得税の控除額も同様に拡大されています。ただし上記の適用枠拡大に併せて、本人の所得に上限が創設されました。（本人所得が900万円以上は特別控除額が2段階で減少し1,000万円超は適用なし）

同一生計の配偶者の平成30年中の所得が123万円以下（給与収入だけの場合は収入201万円以下）の場合は配偶者特別控除を適用することができますので、給与を受けておられる方は年末調整に間に合うように年末調整事務担当の方へ相談ください。また、間に合わない場合でも他の控除と同様、1月から還付申告を行うことができます。

問い合わせ先 税務課 ☎0854-40-1034

高齢者世帯等除雪費補助事業

健康福祉総務課
☎0854・40・1041

高齢や障がい等で現在お住まいの住宅の除雪が自力では困難な世帯の方で、一定の要件に該当する場合は、申請により屋根の雪下ろしおよび避難路の除雪に要する費用の一部を補助金として受け取ることができます。

【補助対象者】次の全てに該当する方。ただし、吉田町および掛合町にお住まいの生活保護世帯は除きます。

- ①市内の一戸建ての住宅に居住されている方
- ②右記①の住宅に住所を有する方
- ③平成30年度の住民税が非課税の世帯の方
- ④次のア～エに該当する方のみで構成される世帯の方

ア、高齢者（65歳以上の方）
イ、障がい者
ウ、中学生以下の子ども
エ、ウの母

【補助金の内容】平成30年度中にかかった経費の2分の1を、一世帯につき4万円を限度に補助します。

平成31年1月からe-Taxの利用がより便利になります

税務課
☎0854・40・1034

これまで国税庁ホームページの確定申告書作成コーナーを利用した電子申告にはマイナンバーカードとICカードリーダーが必要でしたが平成31年1月からID・パスワード方式が新たに追加されます。マイナンバーカードを利用するこれまでの方法も従来通り利用できます。

IDとパスワードは事前に最寄りの税務署で、本人確認を受け受領します。ID・パスワードの交付手続きは5分程度です。

一度、ID・パスワードの交付を受ければ毎年自宅などからホームページ上で申告書を電子送信することができます。源泉徴収票などの添付書類は不要で（自宅で5年間保管する必要があります）電子送信すれば申告完了です。申告データはパソコンに保存できるほか、申告内容を印刷して確認することもできます。

申請に必要なもの

- ・補助金交付申請書兼請求書領収書の原本
- ・申請者の通帳のコピー（補助金を受け取る金融機関口座）

【申請期限・手続】平成31年3月29日（金）までに各総合センター市民福祉課へ提出してください。

【問い合わせ先】健康福祉総務課または各総合センター市民福祉課

●職員手当の状況 (平成30年4月1日現在)

②退職手当

区分	雲南市		国	
	自己都合	定年・勲奨	自己都合	定年・勲奨
勤続20年	19.6695月	24.586875月	19.6695月	24.586875月
勤続25年	28.0395月	33.27075月	28.0395月	33.27075月
勤続35年	39.7575月	47.709月	39.7575月	47.709月
最高限度額	47.709月	47.709月	47.709月	47.709月
平均支給額	一万円	1.914万円		

(注)「平均支給額」は、前年度に退職した職員に支給された退職手当の1人当たりの平均額です。

毎月19日は **食育の日**

12月19日

健康づくり政策課 ☎0854-40-1040

自衛官等募集

自衛隊島根地方協力本部
☎0854210015

自衛官候補生の応募資格年齢の変更

制度改正により、自衛官候補生の募集については、次のとおり応募資格の年齢が変更となりました。

【変更後】
採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満

【変更前】
採用予定月の1日現在18歳以上27歳未満

※ただし、32歳の方は、採用予定月の1日から起算して3月に達する日の翌月末現在で33歳に達していない方に限ります。

(例)4月に入隊予定の場合、7月末日に33歳に達していない方)

自衛官候補生

(陸上・海上・航空自衛隊)

採用と同時に陸・海・空自衛官候補生に任命されます。自衛官候補生として3カ月間の教育訓練を修了した後、2等陸・海・空士に任用されます。任用期間は、陸上自衛官は、1年9カ月、海上・航空自衛官は、2年9カ月を1任期と

して任用されますが、引続き勤務を希望する場合は、選考により2年を任期として継続任用されます。

【募集種目】

男性・女性 自衛官候補生

【応募資格】

日本国籍を有し、採用予定月の1日現在18歳以上33歳未満の方

【応募期間】

- 第10回 12月10日(月)から平成31年1月11日(金)まで
- 第11回 平成31年1月15日(火)から2月1日(金)まで
- 第12回 平成31年2月4日(月)から2月22日(金)まで
- 第13回 平成31年2月25日(月)から3月8日(金)まで

【試験期日】

- 第10回 平成31年1月12日(土)
- 第11回 平成31年2月2日(土)
- 第12回 平成31年2月23日(土)
- 第13回 平成31年3月9日(土)

【試験会場】

- 第10回、第11回および第13回 陸上自衛隊出雲駐屯地
- 第12回 陸上自衛隊出雲駐屯地および米子駐屯地

【試験科目】

筆記試験・適性検査・作文・身体検査・口述試験
※試験期日、場所等について、追加・変更される場合があります。

道路除雪のお願い

建設工務課
☎0854401063

道路の除雪にご協力ください

今年も雪が降る季節となりました。積雪状況により除雪作業を行います。除雪をスムーズに行うために、次の点についてご理解とご協力をお願いいたします。

- ・自動車の路上駐車および資材等の放置は絶対にしないでください。(除雪作業の妨げになります!)
- ・除雪車通過後の出入口等の雪は、皆さんにご理解いただき排雪にご協力ください

毎月第3日曜日は **うなん家庭の日**
雲(うん)と遊ぼう!! 南(なん)でも話そう!!
12月18日
社会教育課 ☎0854-40-1073

・道の駅や除雪車回転場への長期間の駐車は遠慮ください。
・側溝のフタを取り、投雪した場合、作業後必ず速やかにフタを元通りにしてください。(誤って人が落ちる危険性があります!)

・除雪は夜間・早朝に行う場合がありますので、外出される際は、反射タスキ等の反射材を着用し事故防止にご協力ください。

・除雪作業は主要幹線道路(国道・バス路線等)を優先して行いますので、ご理解をお願いします。
・道路区域外から樹木・竹等が倒れ込み、通行に支障を来す事例が例年発生しています。事前に土地所有者での伐採をお願いします。なお、伐採に伴い、道路への影響が危惧される場合は、道路管理者へ相談ください。

また、道路巡回により、道路区域外からの樹木、竹等の倒れ込みを発見した場合は、通行の安全確保のため、伐採をさせていただきますので、予め了承ください。

【問い合わせ先】
松江自動車道(無料区間)に関して

国土交通省三次河川国道事務所
☎08244634121
松江自動車道(有料区間)に関して

西日本高速(中国支社) 松江高速道路事務所
☎0852629230
国道54号に関して

国土交通省順原維持出張所
☎0854720004
国道184号、国道314号および県道に関して

雲南県土整備事務所維持課
☎0854429601
市道に関して

建設工務課
☎0854401063

【速やかに届出ましょう】
家を壊したときは速やかに届出ましょう

税務課
☎0854401034
平成30年中に家屋を取り壊した方は、手続きが必要です。12月末日までに次の手続きをしてください。
登記されている家屋を取り壊した場合
法務局で滅失登記の申請をしてください(滅失登記が完了すると、法務局から登記さ

れた旨が市へ通知されるので、市での手続きは不要です。滅失登記の詳細については、松江地方支務局出雲支局へ問い合わせください。
12月末日までに滅失登記の申請が間に合わない場合は、税務課または各総合センター市民福祉課へ「家屋滅失届」を提出してください(認印を持参ください)。様式は市ホームページからもダウンロードできます。

未登記家屋を取り壊した場合

税務課または各総合センター市民福祉課へ「家屋滅失届」を提出してください(認印を持参ください)。

また、平成30年度固定資産税課税明細書に、既に取り壊した家屋が記載されている場合は税務課へ連絡ください。
※固定資産税は、毎年賦課期日(1月1日)現在に所有している土地、家屋、償却資産が課税の対象です。そのため、平成30年中に取り壊した家屋は来年度から課税されなくなります。

※取り壊した家屋が住宅の場合、住宅用地に対する特例措置の適用が無くなり、翌年度の土地に係る固定資産税が上昇することがあります。

雲南市の結婚支援事業 ~結婚相談サロンと雲南市内縁結びの会~

市では、毎週水曜日に結婚相談サロンを開設しています。相談については、雲南市内縁結びの会の皆さんが、経験とスキルを生かし、丁寧な対応をしてくださっています。

今回は、そんな雲南市内縁結びの会の皆さんにインタビューしてみました。

Q 雲南市内縁結びの会について教えてください。

A 雲南市内縁結びの会は、雲南市が合併する前の旧町村単位で活動していた結婚支援団体が平成18年10月に一緒になり、今日まで活動を行っています。一方、島根県では平成19年度から結婚支援事業として通称「はぴこ」*がスタートし、私たちも参加しています。



「雲南市内縁結びの会」のメンバーは、島根県の縁結びボランティア「はぴこ」の長年の活動を評価され、県知事表彰を受賞されました。

Q 活動内容とこれまでの実績を教えてください。

A 結婚希望者のマッチング(紹介)、研修会や交流会の開催など多方面にわたっています。結婚を希望しておられる方への支援ではありますが、結婚されることで、当事者、家族・親族、さらには地域が「はぴこ」になると考えています。私たちの活動が雲南市の活性化の一助になることを願っています。これまでの実績ですが、成婚件数は平成29年度末で93組です。なお、県下全体では約500組になっています。

Q 活動を通して「嬉しかったこと」、「辛かったこと」を教えてください。

A 嬉しかったことは、お世話をさせていただいた方から、お礼を言われることです。私たちはボランティアであり「ありがとう」、「たんたん」が報酬であります。辛いことは、希望者の想いに十分に答えることができないことです。

Q これからの抱負をお聞かせください。

A 多くの方に幸せをつかんでいただきたいと思っています。そのために、私たちも接遇など相談員としての資質の向上を図りながら対応したいと思っています。

Q 課題はありますか?

A 登録されている男女比は、男性が65%、女性が35%であり、男性の登録者が多くなっています。女性の方にも私たちの活動を理解していただき幸せをつかんでいただきたいと思えます。また、私たちだけの活動には限界があります。地域や企業の皆様にもご協力いただき、結婚支援が身近なものになればと思っています。

Q 相談したい場合は、どのようにすればよいのでしょうか。家族の方でも受け付けてもらえるのでしょうか。

A 結婚を希望される方であれば、ご本人あるいはご家族の方でも相談に応じています。定例の相談日は、市報に掲載していますし、相談員に連絡いただければ個別に対応もさせていただきます。

※雲南市内縁結びの会では、一緒に活動して下さる方を募集しています。まずはお気軽にうなん暮らし推進課へ問い合わせください。
※はぴこ…はぴいーこーでいねーたーの略

問い合わせ先 うなん暮らし推進課 ☎0854-40-1014

**市営・県営住宅
の入居者募集**

☎0854-40-1065

◆市営住宅空家入居者

【募集期間】
12月5日(水)から12月12日(水)
17時締切

【募集団地】

12月1日(土)に市ホームページに、12月3日(月)に島根県住宅供給公社ホームページに掲載します。

【選考方法】

選考により入居者を決定します。

◆県営住宅空家入居者

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

島根県住宅供給公社ホームページをご覧ください。

【選考方法】

先着順により入居者を決定します。

【申し込み】

雲南住宅管理事務所に備える申込用紙に所定の事項を記入し、必要な書類等(住民票・所得課税証明書等)を確認のうえ、直接提出してください。

**農用地区域変更申請
は1月31日までに**

農政課

☎0854-40-1051

農業委員会事務局課

☎0854-40-1092

農業振興地域整備計画に定める農用地区域内の農地を転用する場合は、まず県知事に対する農用地区域からの除外の手続きが必要です。また、農用地区域への編入や農業用施設等の用地として用途を変更する場合も同様に手続きが必要です。

■農用地区域とは

県では、将来にわたり農業の振興を図る必要があると認められる地域を「農業振興地域」として定めており、その区域内の農地を農用地区域といえます。

■農地転用とは

農地を住宅用地や駐車場、墓地などの農地以外の用途にすることを「転用」といいます。この転用をするためには、農地法等、関係法令の許可が必要です。

自分の農地であっても自由に転用することはできませんし、どこでも許可が得られるとは限りません。

**◆公社定住促進賃貸住宅(グランド・ベルポート等)空
家人居者**

【募集期間】 随時募集

【募集団地】

市ホームページおよび島根県住宅供給公社ホームページに随時掲載します。

【申込方法】

雲南住宅管理事務所に問い合わせください。

【問い合わせ先】

雲南住宅管理事務所
8時30分から18時まで(土・日・祝日は除く)
☎0854-47-7151

**子育て世帯
住宅購入支援事業**

☎0854-40-1065

建築住宅課

定住人口の増加および地域活性化のために、市内に宅地を購入し定住する子育て世帯を対象に、宅地購入費に対して補助金を交付します。

【条件】

- 民間売買によって購入した市内の住宅地以下による場合
- 住宅を新築するために宅地を購入する場合
- 中古住宅を住宅地と一緒に購入する場合

■農用地区域内での転用には

農用地区域内でやむを得ず転用する場合は、「農用地区域からの除外」を行う必要があります。

転用を計画している方は、事前に農政課、農業委員会事務局、地元農業委員または推進員へ相談し、除外手続きが必要かどうか確認のうえ、手続きが必要な場合は除外申請書を農政課または各総合センター自治振興課へ提出してください。

■除外申請の時期は

市での除外等申請の受け付けは、毎年7月末と1月末の年2回を予定しています。受け付け後、県との協議等を経て手続きが完了するまで概ね6カ月必要と考えてください。加えて、除外完了後から転用許可までもかなりの日数を要しますので、転用の計画がある方は早めに相談・手続きをしてください。

農用地区域からの除外等の相談は農政課で、農地転用・農地の売買・貸し借り等の相談は農業委員会事務局で受け付けています。

○住宅地の購入費が100万円以上
○平成27年4月1日以降の売買契約によるもので、土地の登記が完了していないこと
○購入する宅地が都市計画区域外である場合については、申請事業費に造成費含む
【補助内容】
宅地購入価格の10分の1(最大50万円)
年間予算枠がありますので早めに相談ください。
補助率や条件等、詳しい内容は問い合わせください。
子育て世帯とは
夫婦の年齢もしくは夫婦いずれかの年齢が40歳未満である世帯または年齢が16歳未満のお子さんがいる世帯

雲南たたらシンポジウム

とき **12月16日(日)** 13:00~16:30
ところ 加茂文化ホールラメール

たたら文化資源を活用した取組状況や活用の可能性について考えます。ぜひ参加ください。

【問】政策推進課 ☎0854-40-1011

12月3日(月)~12月9日(日)は『障害者週間』です!!

『障害者週間』は、平成16年6月の障害者基本法の改正により、国民の間に広く障がい者の福祉についての関心と理解を深めるとともに、障がい者が社会、経済、文化、その他あらゆる分野の活動に積極的に参加する意欲を高めることを目的として、従来の“障害者の日”(12月9日)に代わるものとして設定されました。障がいのある人もない人も、互いに、その人らしさを認め合いながら、共に生きる社会をつくることを今一度、振り返る機会にしましょう。

■障がい者のための市内相談支援事業所は下記のとおりです。
相談支援専門員が相談に応じます。気軽に相談ください。

事業所名	住所	電話番号(0854)
相談支援事業所 あおぞら	大東町仁和寺935-1	43-9555
かも社会就労センター障害者相談支援事業所	加茂町宇治253-1	49-8125
きずき相談支援センター おれんじ*	木次町東日登351-5	47-7101
指定相談支援事業所 そよかぜ館	木次町下熊谷1259-1	42-8011
相談支援事業所 ふれんど	木次町新市3	42-8255
相談支援事業所 みとや	三刀屋町三刀屋1212-3	45-5533
障害者相談支援事業所 山楽園	掛合町松笠2154-1	62-1500
障害者相談支援事業所 未来の華	掛合町入間280-3	62-1880

*雲南市は、基幹相談支援センターを雲南ひまわり福祉会(きずき相談支援センターおれんじ)に委託しています。
障がい者の方はもちろん、そのご家族、関係者の皆さんからの相談を受けたり、各事業所との調整をしたり、雲南市の障がい福祉のために、日々活動を行なっています。

問い合わせ先 長寿障がい福祉課 ☎0854-40-1042

【問】木次線利活用推進協議会事務局(うんなん暮らし推進課内)
☎0854-40-1014

木次線に乗ってみよう シリーズ ⑥

10月3日(水) 奥出雲町内で、雲南市民生児童委員協議会の皆さんが、「木次線の魅力と関係人口の拡がり」をテーマとした研修会を開催されました。

民生委員・児童委員は、自らも地域住民の一員であり、ともに地域で暮らす生活者として「住民の立場に立つ」ことが活動の原則とされています。その原則のもと、木次線利活用推進協議会のアドバイザーを務めるローカルジャーナリスト田中輝美さんを講師に迎え、木次線の利用実態や可能性について学びを深められました。

当日は、加茂中駅9時24分発の列車に、男女110人の参加者が各自の最寄り駅で乗車。会場の最寄り駅である出雲三成駅には10時51分に到着され、会場まで400mほど徒歩で移動されました。

その後、11時15分に研修会を開会され、昼食休憩には、木次線沿線の情報がデザインされている掛け紙が掛けられた弁当が振る舞われました。この弁当の掛け紙は、木次線応援プロジェクトとして、雲南地域の情報発信に取り組む「おいずも女子旅つくる!委員会」の呼びかけにより作成されたもので、今後、市内の仕出し弁当等に活用されることが計画されています。

昼食後、研修会と実践発表が行われ、帰りは出雲三成駅15時15分発・加茂中駅16時19分着の列車で帰路に就かれ、増結された2両編成の車両は往路復路ともに満員御礼でした。参加者からは「木次線に何らかの形で関わっていくことの大切さや、地域で活用していく必要性を感じた」といった声も聞かれるなど、和やかな雰囲気の中で研修されました。鉄道は大量輸送が強みです。木次線を利用することで、いつもと違う景色を見ながら、道中の会話も楽しみながら移動していただけますので、ぜひ団体での定例行事等で利用ください。



研修会の様子



木次線の車内の様子



弁当(掛け紙)

平成30年度コミュニティ助成事業

宝くじ助成金*を活用し、健康づくり拠点（加茂B&G海洋センター「ラソソテ」）に新しく専用バスを導入しました。車両は23人乗りで、車いすをお使いの方にも利用いただけるよう、リフト付きとなっています。

現在、高齢者水中運動教室、ジュニアスイミング教室の送迎に加え、雲南市役所、雲南市立病院から健康づくり拠点（ラソソテ）への無料連絡バスを運行しています。

今後も、多くの皆さんに健康づくり拠点（ラソソテ）を利活用いただき、健康づくりにつなげていただけるよう取り組みを進めてまいります。



無料連絡バス	雲南市役所	毎週月曜日・木曜日（市民バス吉田大東線と連絡）
	14:45 市役所発 ⇒ 15:00 ラソソテ着 16:45 ラソソテ発 ⇒ 17:00 市役所着 ※祝日の場合運休	
	雲南市立病院	毎週金曜日（大東町だんだんタクシーと連絡）
	9:30 市立病院発 ⇒ 9:50 ラソソテ着 11:30 ラソソテ発 ⇒ 11:50 市立病院着 ※祝日の場合運休	

*（一財）自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源として実施しているコミュニティ助成事業を活用しています。

問い合わせ先 健康づくり政策課 ☎ 0854-40-1040

「瑞風バス」に手を振ろう！

JR西日本の「TWILIGHT EXPRESS瑞風」の2泊3日の山陽・山陰コース（周遊）の2日目は「たたら製鉄の遺構と茶の湯文化・松江の探訪」と題し、雲南市への立ち寄り観光に訪れておられます。

市民の皆さんには、これまで沿道などから小旗を振ったり、手を振ったりしていただき、ご理解ご協力いただきありがとうございます。

皆さんのご協力のおかげで雲南市内の立ち寄り観光についてはすべての立ち寄り地において、高評価、好印象をいただいています。

なお、冬季間中は、積雪等による道路状況によりコースが変更になる可能性もありますので、その際は、音声告知放送などで改めて連絡します。寒い日が続きますが、引き続きご協力をお願いします。

12～3月の立ち寄り観光の予定日（木曜日）

12月 6日、13日、20日、27日 / 1月10日、17日 / 2月14日、21日、28日
3月 7日、14日、28日

立ち寄り観光の行程

8:30頃	「TWILIGHT EXPRESS瑞風」(宍道駅着)	13:00頃	広域農道～県道松江木次線
9:20頃	宍道駅～国道54号～三刀屋木次IC～吉田掛合IC	13:30頃	●「神楽の宿」出雲神楽【鑑賞】
9:50頃	●菅谷たたら山内【見学】	14:30頃	●日本初之宮「須我神社」【参拝】
10:05頃		15:10頃	県道松江木次線～
11:00頃	●田部家邸内、土蔵群【見学】	16:20頃	●明々庵
11:30頃	吉田掛合IC～三刀屋木次IC～木次大橋～日登	17:00頃	「TWILIGHT EXPRESS 瑞風」(松江駅発)
13:00頃	●食の杜「茅葺の家」【昼食】		

問い合わせ先 観光振興課 ☎ 0854-40-1054

放送大学4月生 募集

社会教育課
☎ 0854-40-1073

放送大学は、平成31年4月入学生を募集しています。

○10代から90代の幅広い世代、約9万人の学生が、大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で学んでいます。

○心理学・福祉・経済・歴史・文学・情報・自然科学など、約300の幅広い授業科目があり、1科目から学ぶことができます。

資料を無料で差し上げられます。お気軽に放送大学島根学習センターへ請求ください。

放送大学ホームページでも受け付けています。

【出願期限】
第1回 平成31年2月28日まで
第2回 平成31年3月17日まで

【日時】
12月22日(土)、平成31年2月10日(月)、3月9日(土)
各10時から14時からの2回

【場所】
ステイックビル4階

【日時】
12月16日(月)、平成31年2月23日(土) 各13時から

【場所】
出雲中央図書館

【問い合わせ先】
島根学習センター
☎ 0855-28-5500

【日時】
12月16日(月)、平成31年2月23日(土) 各13時から16時まで

【場所】
木次経済文化会館チェリヴァホール（3階大会議室）

【テーマ】
一歩外へ出てみませんか！
〜ひとりで悩まないで〜

【内容】
演奏会、体験発表、グループワーク

【主催】
島根県精神保健福祉会連合会、島根県精神当事者連絡会

【問い合わせ先】
島根県精神当事者連絡会
☎ 0854-49-6407

放送大学島根学習センター 入学説明会・相談会

（出雲会場）

【日時】
12月16日(月)、平成31年2月23日(土) 各13時から

【場所】
出雲中央図書館

【問い合わせ先】
島根学習センター
☎ 0855-28-5500

【日時】
12月16日(月)、平成31年2月23日(土) 各13時から16時まで

【場所】
木次経済文化会館チェリヴァホール（3階大会議室）

【テーマ】
一歩外へ出てみませんか！
〜ひとりで悩まないで〜

【内容】
演奏会、体験発表、グループワーク

【主催】
島根県精神保健福祉会連合会、島根県精神当事者連絡会

【問い合わせ先】
島根県精神当事者連絡会
☎ 0854-49-6407

【日時】
12月16日(月)、平成31年2月23日(土) 各13時から

【場所】
出雲中央図書館

【問い合わせ先】
島根学習センター
☎ 0855-28-5500

【日時】
12月16日(月)、平成31年2月23日(土) 各13時から16時まで

【場所】
木次経済文化会館チェリヴァホール（3階大会議室）

【テーマ】
一歩外へ出てみませんか！
〜ひとりで悩まないで〜

【内容】
演奏会、体験発表、グループワーク

【主催】
島根県精神保健福祉会連合会、島根県精神当事者連絡会

【問い合わせ先】
島根県精神当事者連絡会
☎ 0854-49-6407

しまねこころの交流会

長寿障がい福祉課
☎ 0854-40-1042

県内の精神障がい当事者と家族の親睦を図り、地域に向けた啓発活動を行うことを目的に、しまねこころの交流会を開催します。

【日時】
12月16日(月)13時30分から16時まで

【場所】
木次経済文化会館チェリヴァホール（3階大会議室）

【テーマ】
一歩外へ出てみませんか！
〜ひとりで悩まないで〜

【内容】
演奏会、体験発表、グループワーク

【主催】
島根県精神保健福祉会連合会、島根県精神当事者連絡会

【問い合わせ先】
島根県精神当事者連絡会
☎ 0854-49-6407

年末年始の休業日

問い合わせ先 総務課（市役所） ☎ 0854-40-1021
環境政策課（ごみ収集） ☎ 0854-40-1033
市民生活課（三刀屋火葬場） ☎ 0854-40-1031

年末年始の業務については、下表のとおりです。

業務	月日	12/28(金)	12/29(土)	12/30(日)	12/31(月)	1/1(火)	1/2(水)	1/3(木)	1/4(金)	
市役所 ☎0854-40-1000		○	休業						○	
ごみ収集 可燃ごみ 雲南エネルギーセンター ☎0854-49-6332	大東町	×	休業						○ 持込は不可	×
	加茂町		休業							
	木次町	○	休業						×	○
ごみ収集 不燃ごみ リサイクルプラザ ☎0854-42-3391	三刀屋町		休業							
	大東町		休業							
	加茂町		休業							
ごみ収集 可燃ごみ いいしグリーンセンター ☎0854-72-9217	木次町		休業							
	三刀屋町		休業							
三刀屋火葬場 ☎0854-45-3242	吉田町	×	休業						○ 持込は不可	×
	掛合町		休業							

※1 ごみの直接持込みは、年末は、各施設とも12月28日(金)まで受け付けます。年始は、各施設とも1月4日(金)から受け付けます。
※2 年明け可燃ごみ収集は、大東町・加茂町・吉田町・掛合町は1月3日(木)からです。木次町・三刀屋町は1月4日(金)からです。
※3 年末年始の不燃ごみ収集は、各戸に配布の「ごみの収集カレンダー」のとおり行います。

平成31年度 保育所・認定こども園・幼稚園入所申し込み

保育所・認定こども園（保育所利用）

保育所・認定こども園（以下「保育所等」）での保育は、入所要件に基づき保育の必要性が認められた場合に行います。入所要件や保育所等の受け入れ対象年齢、保育時間など、詳しくは保育所等管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課へ問い合せください。

初めて入所を希望される場合は、保育を必要とする認定申請の手続きも必要となります。認定区分は、次の3つに区分されます。

- 1号：3歳以上児童幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）
- 2号：3歳以上児童保育所・認定こども園（保育所利用）
- 3号：3歳未満児童保育所・認定こども園（保育所利用）

市外の保育所等への入所については、子ども政策課へ問い合せください。

【保育を必要とする事由】

- ①就労 ②妊娠・出産 ③保護者の疾病・障がい ④親族の介護・看護 ⑤求職活動 ⑥就学など

※「就労」とは、おおむね週に3日以上勤務で、1日の労働時間が4時間以上（4日以上勤務の場合は労働時間3時間以上）で、1ヵ月当たりの労働時間が48時間以上であることをいいます。

【申込方法】

○新規入所

総合センター市民福祉課または子ども政策課に備え付けの「支給認定申請書兼入所申込書」と就労証明書等の必要書類を保育所等管轄の総合センター市民福祉課または子ども政策課へ提出してください。

保育所等での入所受付・相談はできませんので注意してください。

市ホームページまたは子育てポータルサイトから様式をダウンロードすることもできます。

平成31年度中に産後休暇・育児休業が終了し、直ちに職場復帰される方で年度途中から入所を希望される方も入所予約をすることができますので、お忘れのないように手続きをしてください。

※平成30年1月1日現在で雲南市に住民票がない方は、課税証明書の提出が必要となります。

○継続入所

現在入所中の児童で来年度も引き続き入所を希望される方は、保育所等を通じて入所申込書と必要書類をお渡ししますので、保育所等へ必要書類を添えて提出してください。

なお、保育を必要とする事由等に変更がある場合は、総合センター市民福祉課または子ども政策課へ必要書類を提出してください。

【受付期間】 12月3日(月)～12月21日(金) ※期限厳守をお願いします。

【保育料等】

保育料は、児童の属する世帯（保護者）の市民税所得割額で算定しますが、4月～8月までは前年度市民税で算定し、9月以降は当該年度市民税で再算定します。

なお、申請により年度を通じて全ての土曜日を休所される場合の保育料減免や第3子以降保育料無料については、これまでどおり実施します。

【現況届】

年度途中に保育所等入所世帯に対し、「世帯の状況」や「保育を必要とする事由」等について確認するための「現況届」を提出していただきます（別途案内をします）。

【マイナンバー】

新規入所の場合は、申込書にマイナンバーの記載が必要となります。申請の際、通知カードおよび本人確認のため運転免許証等を提示していただきます。

問い合わせ（局番 0854）

総合センター市民福祉課	平成31年度	保育所・認定こども園
大 東 ☎43-8162	・大東保育園	☎ 43-6132
	・かもめ保育園	☎ 43-5028
	・あおぞら保育園	☎ 43-3129（私立）
	・あおぞら保育園（乳児分園）	☎ 43-3129（私立）
加 茂 ☎49-8612	・加茂こども園	☎ 49-6761
	・たちばら保育園	☎ 49-8122（私立）
	・みなみかも保育園	☎ 47-7261（私立）
木 次 ☎40-1083	・木次こども園	☎ 42-2341
	・斐伊保育所	☎ 42-1008
	・四ツ葉学園保育所	☎ 42-0616（私立）
三刀屋 ☎45-9501	・三刀屋保育所	☎ 45-2651
吉 田 ☎74-0215	・吉田保育所	☎ 74-0330
	・田井保育所	☎ 75-0201
掛 合 ☎62-0056	・掛合保育所	☎ 62-9900
	・大東こども園	☎ 43-2710
子ども政策課 ☎40-1044	・海潮こども園	☎ 43-2298
	・斐伊こども園	☎ 42-2130
	・三刀屋こども園	☎ 45-2168
	・市外の保育所、認定こども園	

田井保育所および掛合保育所は平成31年度から認定こども園に移行する予定です。

幼稚園・認定こども園（幼稚園利用）

【申込方法】

○新規入園

子ども政策課、総合センター市民福祉課および幼稚園等に備え付けの「支給認定申請書兼入園申込書」を子ども政策課または総合センター市民福祉課へ提出してください。

田井保育所および掛合保育所で保育所利用されている場合で平成31年度から幼稚園利用に変更する場合は、「新規入園」となりますので、入園申し込みに必要な書類を提出してください。

市ホームページまたは子育てポータルサイトから様式をダウンロードすることもできます。

※平成30年1月1日現在で雲南市に住民票がない方は、課税証明書の提出が必要となります。

○継続入園

継続入園に関する手続きはありません。

【利用申込対象】 次の該当期間に出生した幼児

- ・5歳児 平成25年4月2日 ～ 平成26年4月1日
- ・4歳児 平成26年4月2日 ～ 平成27年4月1日
- ・3歳児 平成27年4月2日 ～ 平成28年4月1日

【受付期間】 12月3日(月)～12月21日(金) ※期限厳守をお願いします。

【保育料等】

保育料については、児童の属する世帯（保護者）の市民税所得割額で算定しますが、4月～8月までは前年度市民税で算定し、9月以降は当該年度市民税所得割額で再算定します。

なお、第3子以降保育料無料については、これまでどおり実施しますので申請してください。

問い合わせ（局番 0854）

大東こども園	☎ 43-2710	加茂こども園	☎ 49-6760	西日登幼稚園	☎ 42-0875
西こども園	☎ 43-6005	木次こども園	☎ 42-2173	三刀屋こども園	☎ 45-2168
佐世幼稚園	☎ 43-2817	斐伊こども園	☎ 42-2130	鍋山幼稚園	☎ 45-3762
海潮こども園	☎ 43-2298	寺領幼稚園	☎ 42-0870		

問い合わせ先 子ども政策課 ☎ 0854-40-1044

12月 子育て支援センターなどのスケジュール

大東 教室・相談			
子育て教室「いろいろなお話をしよう」	5日(木)	9:30~11:30	(※要予約)
大東子育て支援センター(あおぞら保育園内)	手作り布おもちゃ教室	7日(金)	9:30~11:30 (※要予約)
	赤ちゃん教室	12日(木)	9:30~11:30 (※要予約)
	「絵本のおはなし」離乳食試食	14日(金)、21日(金)	10:00~16:00 (※要予約)
	子育て相談		
子育てサロン			
木馬(おおぞ)	毎週火・木曜日	9:30~12:00	
よちよち(旧久野幼稚園)	1日(出)	9:30~11:30	
ぽかぽかひろば(幡屋交流センター)	3日(月)	9:30~11:30	
「ぽっぽ」のおたのしみ会(佐世幼稚園)	12日(木)	10:00~11:00	
うしお(海潮交流センター)	14日(金)	9:30~11:30	
その他			
おおぞっこサークル「クリスマス会」(大東地域交流センター)	18日(火)	9:30~11:30	
問い合わせ先▶大東子育て支援センター(あおぞら保育園内) ☎43-9500			

加茂 支援センター			
お茶会	3日(月)	10:00~(1時間程度)	
たんぼひろば(お餅つき)	5日(木)	10:00~(1時間程度)	
たんぼひろば(ベビーマッサージ)	12日(木)	10:00~(1時間程度)	
たんぼひろば(誕生会)	19日(木)	10:00~(1時間程度)	
※12月生まれのお友だちは予約ください ※行事の日も通常利用できます ※年末年始のお休みは12月29日~1月3日までです。			
教室・相談			
加茂子育て支援センター	もぐもぐ教室(5~6ヵ月児対象離乳食教室)	6日(木)	10:00~(※要予約)
	もぐもぐ教室(7~8ヵ月児対象離乳食教室)	13日(木)	10:00~(※要予約)
	もぐもぐ教室(9~11ヵ月児対象離乳食教室)	20日(木)	10:00~(※要予約)
	たまごクラブ(妊婦さんサロン)	11日(火)	10:00~(1時間程度)(※要予約)
問い合わせ先▶加茂子育て支援センター ☎49-8355			

木次 支援センター			
リフレッシュ講座 整体	3日(月)	9:30~	(※要予約・年齢不問)
クリスマス誕生会	7日(金)	10:30~	(※要予約)
じんわりあったかお灸時間	11日(火)	10:00~	(※要予約)
整体セルフケア	13日(木)	10:00~	(※要予約)
ミュージックケア	14日(金)	10:00~	(※要予約・年齢不問)
手形アートと靴選びの話	17日(月)	10:00~	(※要予約)
リフレッシュ講座 骨盤矯正(6ヵ月未満のママ)	25日(火)	13:30~	(※要予約)
教室・相談			
木次子育て支援センター	ベビーマッサージ(3~7ヵ月児)	18日(火)	10:00~(※要予約)
	離乳食教室(5~8ヵ月児)	20日(木)	10:30~(※要予約)
問い合わせ先▶木次子育て支援センター ☎42-2030			

三刀屋 支援センター			
三刀屋子育て支援センター	クリスマス会	13日(木)	10:00~11:00 (※要予約)
問い合わせ先▶三刀屋子育て支援センター ☎45-9500			

吉田 社協子育てサロン(あいあいクラブ)			
吉田健康福祉センター	クリスマス会	19日(木)	9:30~11:30
問い合わせ先▶雲南市社会福祉協議会吉田支所 ☎74-0078			

掛合 支援センター(分室:掛合体育館)			
分室	お話の日	7日(金)	10:30~11:00
好老センター	クリスマス誕生会	13日(木)	9:30~12:00 (※要予約・月切6日木)
問い合わせ先▶掛合子育て支援センター ☎080-2909-4713			

大東 園(所)開放日			
大東こども園	11日(火)	9:30~11:00	
西こども園	6日(木)	9:30~11:00	
海潮こども園	13日(木)	9:00~11:00	
大東保育園	毎週水曜日	9:00~14:00	試食の予約:前日16:00まで
かもめ保育園	7日(金)、14日(金)	9:00~12:00	試食の予約:前日16:00まで
あおぞら保育園	毎日	試食は金曜のみ(28日まで)	試食予約:当日9:00まで
加茂こども園	7日(金)	9:30~12:00	(要予約・月切3日月)
たちばら保育園	月曜日~金曜日(平日)(29日まで)	10:00~(1時間程度)	
みなみかも保育園	月曜日~金曜日(18,28,31日は除く)	9:00~12:00	試食の予約:前日16:00まで
西日登幼稚園	14日(金)	9:00~10:30	
木次			
木次こども園	土曜日午後・日曜日(行事があるときは除く)	開放は園庭のみ	
三刀屋			
鍋山幼稚園	6日(木)	9:00~11:00	
三刀屋こども園	4日(火)	9:00~10:30	
三刀屋保育所	12日(木)	10:00~(1時間程度)	
吉田			
吉田保育所	20日(木)	9:00~11:30	
田井保育所	20日(木)	9:00~11:30	
掛合			
夢の子園	保育所開放日	19日(木)	9:00~11:00
給食試食会	19日(木)	11:00~12:00	(要予約・月切12日水)
問い合わせ先▶子ども政策課 ☎40-1044			
※育児相談、離乳食教室についてはP34をご覧ください。			

図書館だより

市立図書室の利用案内

三刀屋図書室「うちの宝箱」(永井隆記念館内)
 建替え工事のため長期休館中です。
 電話:0854-40-1073(社会教育課)
 本の返却は三刀屋総合センター窓口へお願いします。
 おはなし会:三刀屋交流センター図書室「ひなたぼっこ」1日(土) 10:00~
 三刀屋子育て支援センター 26日(水) 10:00~

吉田図書室(吉田交流センター内)
 電話:0854-74-0219
 開館時間:9:00~17:00
 休館日:毎週土・日曜日、祝日

掛合図書センター「陽だまり館」(掛合図書センター)
 電話:0854-62-0189
 開館時間:9:00~17:00
 休館日:毎週日・月曜日、祝日

木次図書館 ☎0854-42-1021 開館時間:10:00~18:00

12月の休館日
 毎週月曜日、23日(日・祝)、振替休館日:25日(火)
 月末整理休館:28日(金)、年末年始休館:29日(土)~1月3日(木)

イベント案内
 ☆よみかたりのじかん 毎週木曜日 14:30~
 ☆おはなしレストラン 16日(日) 10:20~
 (整理券が必要です。詳しくは図書館におたずねください)
 ☆はじめの一歩のおはなし会 22日(土) 14:00~

大東図書館 ☎0854-43-6131 開館時間:10:00~18:00

12月の休館日
 毎週金曜日、23日(日・祝)、24日(月)、振替休館日:1日(土)
 月末整理休館:27日(木)、年末年始休館:29日(土)~1月3日(木)

イベント案内
 ☆ごまちゃんくらぶ(わらべうた遊びの会 対象:乳幼児と家族の方)
 会場:大東図書館多目的室
 開催日:3日(月)、17日(月・クリスマス会) 10:30~(30分程度)
 *毎週月曜日午前中(10:00~12:00)は『いいよのじかん』です。
 赤ちゃん小さな子どもさん、泣いたり大きな声が出て大丈夫です。保護者の方も気兼ねなくゆっくりと図書館を利用ください。皆さんのご理解とご協力をよろしくお願いします。

加茂図書館 ☎0854-49-8739 開館時間:10:00~18:00

12月の休館日
 毎週木曜日、23日(日・祝)、24日(月)、月末整理休館:28日(金)
 年末年始休館:29日(土)~1月3日(木)

イベント案内
 ☆おはなしチューリップたのしい絵本の会 クリスマススペシャル
 8日(土) 10:30~11:30

その他の図書館イベント案内は21ページのPRコーナー、またはチラシをご覧ください。

新着の本(抄) 市内図書館どこでも借りることができます。貸出中の場合は予約(取り寄せ含む)ができます。各館へお問い合わせください。

▼橋場日月「明智光秀 残虐と謀略」▼河出書房新社編集部編「伊能図探検 伝説の古地図を200倍楽しむ」▼山陰中央新報社編「島根・鳥取ふるさと万能地図」▼安藤百福発明記念館編「チキンラーメンの女房 実録 安藤仁子」▼金 平岡「豊里 北朝鮮核実験場 死の情景」▼貝谷久宣監修「適応障害のことがよくわかる本」▼柴田久美子「私は、看取り士。わがままな最期を支えます」▼元木はるみ「ときめく薔薇図鑑」▼林 洋子監修「旅する画家 藤田嗣治」▼別冊太陽編集部編「十代目 柳家小三治」▼武良布枝「『その後』のゲゲゲの女房 あるがままに。すべてに感謝!!」▼萩原慎一郎「薄走歌集」▼知念美希人「ひとつむぎの手」▼津本 麗「深淵の色は 佐川幸義伝」▼さだまさし「銀河食堂の夜」▼斎藤詠一「到達不能極」▼中村文則「その先の道に消える」▼江上 剛「一緒にお墓に入ろう」▼垣根涼介「信長の原理」▼白岩 玄「たてがみを捨てたライオンたち」▼高田崇史「古事記異聞②オロチの御、奥出雲」▼田中経一「一線」▼ステューヴン・キング「任務の終わり」上・下▼ジェフリー・アーチャー「嘘ばかり」▼イヴ・ジネスト「家族のためのユマニテッド “その人らしさ”を取り戻す、優しい認知症ケア」▼榎野俊明「六〇歳から『生まれ変わる』禅の作法」▼若林正恭「ナナムの夕暮れ」▼神田 西「母のおしおと」▼栗室 藤「影ぞ恋しき」▼桂 望実「僕は金になる」▼青柳健二「大像をたずね歩く あんな犬、こんな犬32話」▼秋川滝美「居酒屋ぼったくり」▼坂井希久子「居酒屋ぜんや」▼つるつるのつるそうめん」▼林 華子「親に作って届けたい、つくりおき」

人権を考えるシリーズ ⑤

【問】人権センター ☎0854421767

前回のテーマ「女性の権利と男女共同参画」に続き、今回は「男女共同参画のために」というテーマで掲載します。

男女共同参画のために

「意識をカイカク、男女がサンカク、社会をヘンカク」という言葉は、内閣府が募集した男女共同参画キャッチフレーズの平成28年度最優秀作品です。男女共同参画への取組は、この言葉のように私たちの意識改革であり、社会の変革なのです。

①今、なぜ男女共同参画なのか

「ご存知のように、今は「人権の時代」と言われています。これまでのように女性の権利が軽視され、従属的な立場であったり、女性に控えめを求めるようなことは許されません。

今、社会は多様化し、人々のニーズも多様になっています。そうした社会の状況に応じていくためには、女性の感性と能力が必要になってきます。

また、少子高齢化や過疎化が進む地域社会の再生のためには、女性の参加と力が求められます。したがって、これまでの男性中心の社会体制から、性別に関係なく対等な社会の構成員として協働して社会づくりをしていくことが大切になってきます。

しかし、日本の社会では、これまでの女性差別の歴史から、女性を軽視したり従順や控えめを求めるような意識が克服されていません。その意味で男女共同参画のためには、性別に関係なく対等な社会構成員として認めていく意識改革が必要となってきます。

②「男らしさ」「女らしさ」を考える

日本社会には、「男らしさ」や「女らしさ」という言葉があつて、そうした考えから家庭においてしつけや教えがなされてきました。この「男らしさ」「女らしさ」という言葉や考え方は、当たり前のことのように思われますが、今一度考えてみるべきではないかと思われまます。

この「男らしさ」「女らしさ」というイメージは、よく考えてみると過去の女性差別の名残りです。「男らしさ」にまつわるイメージは、能動的、積極的、理性的、強さ、たくましさ、決断力、勇気、野心的などと言われ、これに対して「女らしさ」は、かわいらしさ、しとやかさ、従順、愛嬌、やさしさ、細やかさ、控えめ、気配りなどと言われます。

しかし、やさしさ、積極的、たくましさ、勇気、細やかさなど、実際には性別とは関係なく誰にとっても大切なものであり、性別によつて強制されたり否定されたりするものではありません。人間には、様々な個性があり、いろいろな生き方があり、性別には関係なくそれぞれの存在が認められるべきです。「男らしさ」とか「女らしさ」といったことで画一的な人間像を求めるのではなく、むしろ「人間らしさ」「こそ強く求められるべきだと思えます。

③「ジェンダー」ということ

男女共同参画を考えるとき、「ジェンダー」という言葉がよく使われます。男性と女性は、生物学的に異なる性であることは誰でも分かっていることで

すが、「ジェンダー」とは、性別によつて社会的、文化的に求められる役割などの差異のことを言います。

日本の過去の歴史の中では、社会的にも、文化的にも「男性はこうあるべきだ」という役割が求められ、女性に対しては男性と異なる役割やあり方が求められました。

例えば、男性は外へ出て働き、一家の大黒柱として家を背負い、女性はそつとした男性を陰で支え、子育てや家事に専念するというイメージです。さらに言えば、職場や地域社会では、男性がリーダーとなり女性がそれを支えるという構図です。男性と女性を線引きして、「男はこう」、「女はこう」と固定的に見る、これがこれまでの日本社会の典型的な姿でした。

こうした「ジェンダー」の考え方は、「女らしさ」のイメージとともに、女性の権利を軽視し、女性の個性や能力まで奪ってしまつたことにもなっています。したがって、男女共同参画社会を実現するためには、そつとしたこれまでの考え方やイメージを払拭し、意識を変えていかなければなりません。この「ジェンダー」を引きずっている限り、女性差別は克服できないのです。

日本の長い歴史の中で作り上げられた「ジェンダー」の壁は高いかもしれませんが、「人権の時代」に生きる人間として、こうした壁を取り除くことに挑戦していきましょう。



広告枠

市では、新たな収入確保対策として、有料広告を掲載しています。掲載されている広告の内容などへの問い合わせは、直接広告主へお願いします。
このページへの広告掲載希望の方は、広告代理店 株式会社ホープ (☎092-716-1401) へ問い合わせください。なお、広告内容は市が推奨するものではありません。

12月の議会

【問】 議会事務局 ☎40-1004

◆雲南市議会12月定例会			
本会議 (開会・議案上程・構成替え)	11月29日(木)	9:30 ~	議 場
本会議 (施政方針表明・議案説明・質疑)	11月30日(金)		
本会議 (一般質問)	12月3日(月)~6日(木)		
予算審査特別委員会	6日(木)	本会議終了後	
産業建設常任委員会	7日(金)		
教育民生常任委員会	10日(月)	9:30 ~	全員協議会室
総務常任委員会	11日(火)		
予算審査特別委員会	13日(木)		
本会議 (委員長報告・討論・採決・閉会)	14日(金)	13:30 ~	議 場

※日程は変更する場合があります。



12月の健診・教室など

【問】 健康推進課 ☎40-1045

◆育児相談				
掛合子育て支援センター	5日(水)	9:30 ~		
三刀屋子育て支援センター	10日(月)			
加茂子育て支援センター	17日(月)			
木次子育て支援センター	21日(金)			
大東地域交流センター	25日(火)			
◆妊婦サロン				
大東地域交流センター	25日(火)	10:00~		
◆離乳食教室				
加茂健康福祉センター	4日(火)	9:30~		

◆乳幼児健診				
乳児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	13日(木)	13:00~ (4ヵ月児) 13:30~ (10ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	17日(月)	13:00~ (4ヵ月児) 13:30~ (10ヵ月児)
幼児健診	大東・加茂地区の方	加茂健康福祉センター	6日(木)	13:00~ (1歳6ヵ月児)
	木次・三刀屋・吉田・掛合地区の方	木次健康福祉センター	12日(水)	13:00~ (3歳児)

◆断酒会		
加茂健康福祉センター	3日(月)	18:30~20:30
吉田ふるさとセンター	6日(木)	19:00~21:00
大東地域交流センター	11日(火)	
下熊谷交流センター	17日(月)	
掛合まめなかセンター	19日(水)	

◆結核・肺がん検診 (要予約)			受付時間
木次経済文化会館	3日(月)	9:00~11:30	
チェリヴァホール		13:00~14:30	
◆スピード特定健康診査 (要予約)			受付時間
対象：雲南市国民健康保険加入者の方			
木次経済文化会館	1日(土) 2日(日) 3日(月)	9:00~10:30	
チェリヴァホール		13:00~14:00	

※内容、場所、日時の順に記載。
市外局番は記載のないものは
いずれも0854です。



◎今月の表紙

雲南市の姉妹都市であるアメリカインディアナ州リッチモンド市のデイク・スノー市長が雲南市を訪問され、交流事業への参加や記念植樹、市内名所を観光されました。

◆その他相談				
はじめての子育て講座「親子の絆教室」	下熊谷交流センター	5日(水)	14:00~16:00	(要予約) 定員20組
【問】 子ども家庭支援課 ☎40-1067		12日(水)		
認知症の人と家族の会サロン「色えんぴつ」	雲南保健所	6日(木)	10:00~14:00	
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043				
若者の就労支援事業・フリースペース	三刀屋健康福祉センター	6日(木)	14:00~16:00	
【問】 長寿障がい福祉課 ☎40-1042				
こころの健康&もの忘れ相談		12日(水)	13:00~15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
就業相談会 (移動ナースバンク)	ハローワーク雲南	12日(水)	13:00~16:00	
【問】 雲南公共職業安定所 ☎42-0751				
雲南サロン「陽だまり」		13日(木)	10:00~15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638				
アルコールによる困りごと相談		17日(月)	13:00~15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9642				
交通事故巡回相談	出雲市役所	20日(木)	9:00~15:00	
【問】 交通事故相談所 ☎0852-22-5102				
オレンジカフェうんなん(認知症カフェ)	まめなかセンター(掛合)	20日(木)	10:00~11:45	参加料 300円
【問】 地域包括支援センター ☎40-1043				
難病サロン「ひまわり」		21日(金)	13:00~15:00	
【問】 雲南保健所 ☎42-9638				

【問】 うんなん暮らし推進課 ☎40-1014

◆結婚を希望する独身男女のための結婚相談			
結婚相談サロン	雲南市役所 3F 相談室	5、12、19、26日(水)	10:00~15:00
	Aコープきずき店2F	22日(土)	10:00~13:00

【問】 教育支援センター ☎48-0007

◆おんせんキャンパスの活動や子育ての悩み、心配ごとについての相談会			
個別相談会	おんせんキャンパス (旧温泉小学校)	22日(土)	① 9:00~ ② 10:00~ ③ 11:00~ ④ 12:00~ (要予約・一人45分間)

うなんんヒューマンライツ・フェスタ2018

と き 12月15日(土) 12:00~16:00

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール・ロビー)

2階ホール：人権問題を考える講演会13:00~16:00
オープニングセレモニー(海潮中学校神楽部出演)、公演・
講話(北芝解放太鼓保存会「鼓吹」、全国中学生人権作文
コンテスト島根県大会優秀作品朗読)

2階ロビー：作品展示、物品販売、人権パネル展
12:00~16:00

【問】雲南市人権センター ☎0854-42-1767

第9回 雲南市総合芸術文化祭

◇展示部門 第3回 雲南の書展

出展：雲南市文化協会書道団体

と き 12月7日(金)~12月9日(日) 10:00~16:00

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(3階大会議室)

入 場 料 無料

◇ワークショップ 備中神楽ワークショップ

備中神楽のお話、「大蛇退治」の一部を備中&出雲神
楽で実演など

と き 12月8日(土) 17:30~19:30(予定)

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入 場 料 一般1,500円、高校生以下500円

(未就学児参加不可) ※要事前申込

※舞台部門のチケットをお持ちの方は無料

◇舞台部門 出雲神楽×備中神楽の競演

ゲスト：備中神楽北山社(岡山県)

出 演：雲南市文化協会神楽団体

と き 12月9日(日) 13:00開場 13:30開演

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入 場 料 一般1,500円、高校生以下500円(当日各
500円増) ※未就学児無料

【問】雲南市文化協会事務局(チェリヴァホール内)
☎0854-42-1155

キッズサッカーフェスティバル

と き 12月16日(日) 14:00~16:00

と ころ 大東公園体育館

対象者 小学生未満のお子さんとその保護者

定 員 60組 ※定員を超えた場合は、申し込み順となります。

参加料 無料

申込締切 12月12日(水)

【問】大東公園体育館 ☎0854-43-5511

UNNANアートスタートpresentsチェリヴァシアター クリスマスの休日 映画とアートとマルシェ

◇映画

『こまねこのクリスマス

— 迷子になったプレゼント —』(2009年/20分/日本)

『はじめのいっぽ』(2006年/5分/日本)

『こまとラジボー』(2006年/9分/日本)

『ラジボーのたたかい』(2006年/5分/日本)

監督：合田経郎さん

と き 12月23日(日・祝)

10:30~/14:00~(2回上映)

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入 場 料 ファミリー1,500円(会員限定・前売のみ)、
一般・会員前売1,000円、シニア・小中
高前売500円

※当日各200円増 ※未就学児無料

※無料託児サービス有(要申込：12月18日(火)締切)

◀同時開催>クリスマスマルシェ

ワークショップ：クリスマスオーナメントづくり 他

フード&ドリンク：カフェオリゼ 他

と き 10:00~15:00

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

第24回 フェニックスコンサート

と き 12月9日(日) 9:30~18:00(予定)

と ころ 加茂文化ホール ラメール(大ホール)

入 場 料 無料

【問】ラメール ☎0854-49-8500

さいとうまさひと 西藤将人の、全国ワンマンツアー!!千穉楽! 劇団ハタチ族「10万年トランク」

と き 12月28日(金) 19:00開場 19:30開演

と ころ 木次経済文化会館チェリヴァホール(2階ホール)

入 場 料 投げ銭制

【問】チェリヴァホール ☎0854-42-1155

古代鉄歌謡館神楽の夕べ

出演：薦沢神楽社中

と き 12月8日(土) 20:00開演

と ころ 古代鉄歌謡館

入 場 料 高校生以上500円、小中学生200円

【問】古代鉄歌謡館 ☎0854-43-6568

●市報うなんん No.169 2018年12月発行

発行・編集／雲南市役所 政策企画部 情報政策課

〒699-1392 雲南市木次町里方521-1

☎0854-40-1015 FAX 0854-40-1019

✉unnan-city@city.unnan.shimane.jp

市報うなんんに対するご意見、ご感想をお寄せください。

人口 38,589人 (-45人)

男性 18,589人 (-3人)

女性 20,000人 (-42人)

世帯数 13,789世帯 (-4世帯)

平成30年11月1日現在(先月比)



この印刷物は環境に
配慮し、大豆油にか
わり米ぬか油を使用
したライスインキで
印刷しています。